

くもんの中学基礎がため100%

中1 英語 単語・読解編

●●別冊解答書●●

答え

と

考え方

〈長文全訳つき〉

➡のあとの数字は、『中1文法編』のまとめのページの^①チェックの番号に対応しています。

くもん出版

セクション ① 英語で言ってみよう

●● 1～5の解答は省略

① まとめのテスト

P.14・15

- 1 答 (1) リンゴ (2) 卵 (3) 飛行機
(4) 犬 (5) ピアノ (6) テーブル
(7) テレビ (8) ライオン (9) 置き時計
(10) いす (11) ネコ (12) 船

考え方 (5) [ピアノ]の発音。

(6) 正しい発音は[ティブル]。

(7) 「テレビ」は和製英語で通じない。

- 2 答 (1) tea (2) car (3) ham
(4) truck

考え方 (1) tea(茶)以外は動物。

(2) car(車)以外は植物。

(3) ham(ハム)以外は乗り物。

(4) truck(トラック)以外は飲み物。

- 3 答 (1) egg (2) bus (3) dog
(4) cat (5) apple (6) piano

セクション ② はじめまして

②-1 あいさつしよう

P.16・17

●●●●● STEP1-3の解説 ●●●●●

- 3 Good morning. : 「おはよう(ございます)」の意味で、午前中に使うことができる。
7 goodbye : good-by あるいは good-bye とつづることもある。
10 hurry up : 「急ぐ」の意味だが、このように2語以上である意味を表すものを本書では「熟語」と呼んでいる。「成句」「慣用句」などということもある。
11 O.K. : OK と(.)を打たないこともある。
15 mom : mother よりくだけた言い方。文中では Mom のように大文字にすることもある。

P.17の解答

- 答 (1) おはよう(ございます)
(2) seven thirty
(3) イ
(4) 気をつけなさい。
(5) Mother[mother]

考え方 (1) 午後には afternoon(午後)という語

を使って Good afternoon. と言う。

(3) 出かけるところだから「行ってまいります」がよい。

(4) 気軽なあいさつで「じゃあね」などの意味でも使うことがある。

全訳

トム：おはよう、お母さん。

お母さん：おはよう、トム。7時半ですよ。急ぎなさい。

トム：わかった。

.....

トム：行ってまいります、お母さん。

お母さん：行ってらっしゃい、トム。気をつけるのよ。

トム：はい、お母さん。

②-2 自己紹介

P.18・19

●●●●● STEP1-3の解説 ●●●●●

- 2 my : 「私の」の意味で、「の」まで含まれることに注意。名詞の前に使われる。
4 I : 「私は」の意味で、「は」まで含まれる。主語として使う。
5 am : 主語が I のとき「～です」にあたる語。
7 ~ years old : 1歳のときは、one year old と year に s はつけない。
8 live : 発音に注意。[laiv]と発音すると別の語で、「生きている」の意味の形容詞。
9 with : ここでは「～といっしょに」の意味だが、with にはほかにもいろいろな意味がある。
11 sister : この語だけで「姉」と「妹」を区別することはできない。「姉」とはっきりさせたいときは、older[big] sister と言い、「妹」は younger [little] sister と言う。これは「兄弟」の brother についても同じ。
15 parent : parents と複数形にすると「両親」の意味になる。

P.19の解答

答 (1) 私の名前はトム・ホワイトです。

(2) am (3) brother (4) イ、ウ

考え方 (1) my は「私の」の意味である。

(2) 主語が I のときの be 動詞は am。

(3) 兄[弟]は brother。

(4) 全訳を参照。

全訳

みなさん、こんにちは。私の名前はトム・ホワイトです。私はアメリカ出身で、12歳です。

私は家族——両親と妹のジェーン——といっしょに住んでいます。

②-3 家族の紹介

P.20・21

●●●●● STEP1-3の解説 ●●●●●

- 1 have : 「持っている」が基本の意味。この語はいろいろな意味で使われるので、出てくるときに辞書で確認していくようにしましょう。
3 she : 「彼女」の意味。I-my の関係と she-her の関係は同じ。
5 father : 発音に注意。[fá:ðər] (ファーザァ) と伸ばす。
6 work : 「働く」という動詞のほかに、「働くこと、仕事」の意味でも使うことがある。
11 elementary school : elementary は「初歩の、基礎の」、school は「学校」の意味。
12 American : 「アメリカ(人)の」という形容詞のほかに、「アメリカ人」という名詞でも使う。
13 every day : every は「毎～」、day は「日」の意味。

===== その他 =====

● Mrs. : 結婚している女性の前につける敬称。Mrs と(.)を打たないこともある。

● on Sundays : Sundays と複数形にすると「日曜日にはいつも」の意味合いを含む。

P.21の解答

答 (1) ① goes ③ has

(2) イ (3) ア, オ

考え方 (1) go には es をつけ、have は has に。

(2) American は母音で始まっているので、a ではなく an を使う。

(3) ア 英文1行目の内容と一致。

オ 英文4～6行目の内容と一致。

全訳

私には一人妹がいます。彼女の名前はジェーンです。彼女は10歳です。彼女は本町小学校へ通っています。

私の父は東京で働いています。彼は東京にあるアメリカの会社に勤めています。彼は毎日とても忙しいです。

私の母は仕事を持っていません。彼女は日曜日には佐藤夫人の家で生け花を習っています。

②-4 ふるさとの紹介

P.22・23

●●●●● STEP1-3の解説 ●●●●●

- 5 city : 語尾が<子音字+y>になるので、複数形は cities になる。
6 small : large や big の反意語(反対の意味を表す語)になる。
7 town : 話し言葉では town は city の意味で使われることもある。
9 can : 「～することができる」の意味を表す助動詞で、主語に関係なく<can+動詞の原形>。
13 grandpa : grandfather のくだけた言い方。
14 grandma : grandmother のくだけた言い方。
15 hometown : home(故郷・わが家)と town (町)を合わせてできた語と考える。

P.23の解答

答 (1) ア

(2) 故郷の私の家から、私たちはミシガン湖を見ることができます。

(3) (a) No, I don't[do not].

(b) No, I don't[do not].

(c) Yes, it is.

考え方 (1) どれが最も中心になっている語か。

(2) from は「～から」、in は「～に(ある)」の意味を表す。

(3) (a) 英文1～2行目を参照する。

(b) 英文2～3行目を参照する。

(c) 英文4～5行目を参照する。

全訳

私は今東京に住っていますが、私の故郷はイリノイ州のシカゴの近くのレーク・フォレストです。私のおじいちゃんとおばあちゃんはそこに住んでいます。

シカゴはとても大きな都市ですが、レーク・フォレストは小さな町です。

レーク・フォレストはとても美しい町です。故郷の私の家から私たちはミシガン湖を見ることができます。

2-5 先生の自己紹介 P.24・25

STEP1-3の解説

- ① **class** : 最初の文の class は「クラスのみなさん」という、呼びかけの言葉。最後の文の class は「授業」の意味。
- ② **you** : 「あなたは」「あなたたちは」の両方の意味を表すが、You are new students ... と複数形の名詞が続いているので「あなたたちは」。
- ③ **are** : are は主語が you のとき、主語が複数のときに使われる be 動詞。
- ④ **new** : new student で「新入生」(←「新しい生徒」)の意味。
- ⑤ **student** : 「生徒、学生」の意味で、中学生以上に使うのがふつう。
- ⑥ **teacher** : -er は動詞について人を表す語になる。teach(教える) + er → 教える人 = 「教師」。ほかに play(スポーツなどを)する + er → player(選手)などがある。
- ⑧ **too** : too は文末に置いて、その前にコンマ(,)をつけるが、コンマはつけないこともある。
- ⑫ **another** : an + other からできた語なので、このあとには単数形の名詞が続く。
- ⑬ **homeroom** : home room と 2 語で使うこともある。
- ⑭ **help with** ~ : 「～を手伝う」と言う場合、～に人がくる場合は help ~ とし、人以外のものなどがくる場合は help with ~ とする。

P.25の解答

- 答 (1) ① 神奈川県 ② 英語
(2) (a) Yes, he is.
(b) Mr. (Jim) Brown does.

- 考え方 (2) (a) 英文 4 行目から考える。
(b) 英文 7～9 行目から考える。

全訳

みなさん、こんにちは。私の名前は田中健治です。私は神奈川県出身です。
あなたたちは中学校の新入生です。私もこの新任教師です。
私はあなたたちの担任で、英語を教えます。
もう 1 人英語の先生がいます。ジム・ブラウン先生です。彼は今年私の英語の授業を手伝ってくれます。

P.27の解答

- 答 (1) one, first (2) two, second
(3) three, third (4) five, fifth
(5) eight, eighth (6) nine, ninth
(7) twenty, twentieth
(8) twenty-two, twenty-second
(9) thirty-three, thirty-third
(10) forty-five, forty-fifth
(11) one[a] hundred (and) three, one[a] hundred (and) third
(12) two hundred (and) one, two hundred (and) first
(13) three hundred (and) two, three hundred (and) second
(14) four hundred (and) five, four hundred (and) fifth

2 まとめのテスト

P.28・29

- 1 答 (1) 英語の (2) 美しい, きれいな
(3) 湖 (4) 家 (5) 家族
(6) 名前 (7) みんな (8) 朝, 午前
(9) new (10) teacher (11) help
(12) small (13) near (14) busy
(15) work (16) go

- 2 答 (1) father (2) am (3) your
(4) twelve (5) has

- 考え方 (2) 適切な be 動詞。➡ 7

- (3) 「～の」の意味の語。➡ 20

- (5) have の 3 人称・単数形。➡ 17

- 3 答 (1) I am your English teacher.
(2) I help my mother every day.

- 考え方 (1) I am ～. の文。➡ 7

- (2) 一般動詞の文。➡ 9

- 4 答 (1) イ
(2) ア × イ × ウ ○
エ × オ ○

- 考え方 (1) それぞれの人物と動物の関係を整理する。絵美: ネコ 1 匹; 名前はエイミー。
/ 佐野先生: 犬 1 匹; 名前はメグ。/ 亜矢: ネコと犬を 1 匹ずつ; 名前はそれぞれタマと太郎。

全訳

絵美は 11 歳です。彼女は家でかわいいネコを

飼っています。そのネコの名前はエイミーです。彼らの名前はとてもよく似ています。

絵美の担任の先生は佐野先生、佐野めぐみ先生です。彼女は家で小さな犬を飼っています。その犬の名前はメグです... そうなんです、彼らの名前もとてもよく似ています。

私ですか? 私は亜矢です。ネコを 1 匹と犬を 1 匹家で飼っています。ネコの名前はタマで、犬の名前は太郎です。まったく似ていません!

セクション

3 私の友だち

3-1 となりのトム

P.30・31

STEP1-3の解説

- ① **first** : first, second, third, fourth, fifth, sixth, seventh, eighth, ninth, tenth のうち、下線の語のつづりには十分注意しておこう。
- ⑤ **speak** : この語は特に外国語などを「話す」場合に多く使われる。
- ⑦ **understand** : つづり、アクセントどちらにも注意しておこう。
- ⑧ **him** : 動詞などの目的語になる形。he(彼は) - his(彼の) - him(彼を)と変化する。
- ⑨ **study** : 「勉強する」以外に「研究する」の意味でも使われることがある。
- ⑩ **hard** : 副詞で「一生けんめいに」のほかに、「(雨などが)激しく(降る)」の意味でも使う。
- ⑫ **be** : am, is, are の be 動詞の原形で、can のあとの be 動詞は必ず be にする。
- ⑭ **can't** : cannot, can not の短縮形。can not と 2 語で使うことはあまりない。
- ⑮ **next door to** ~ : next は「次の、となりの」の意味。

P.31の解答

- 答 (1) 私は中学校の 1 年生です。
(2) ② with ③ in
(3) (a) He lives next door to Ryo.
(b) No, he can't[cannot]. (He can't understand his English very much[well].)

- 考え方 (2) ② live with ~ で「～と(いっしょに)住む」の意味。

- ③ speak to ~ in English で「英語で～に話しかける」の意味。

- (3) (a) 英文 5 行目に He lives next door to me. とある。

- (b) 英文 6～7 行目に ... I can't understand him very much とある。

全訳

私は山田遼です。私は中学校の 1 年生です。
今日、私たちのところにアメリカから来た新入生がいます。彼の名前はトム・ホワイトです。
彼は私のとなりに住んでいます。彼は家族といっしょに住んでいます。彼は私に英語で話しかけますが、私は彼をあまりよく理解できません。
私は英語を一生けんめい勉強します。彼と仲よしになれるでしょう。

3-2 テニス部でいっしょの健

P.32・33

STEP1-3の解説

- ① **same** : ふつう the same ～の形で使う。
- ② **of** : A of B で「B の A」の意味。位置に注意。
- ④ **poor** : 「へたな」の意味のほかに「貧乏な」の意味でもよく使われる。
- ⑤ **sometimes** : 最後の s を忘れないように。
- ⑨ **player** : スポーツの「選手」のほかに、楽器の「演奏者」、役者の意味でも使うことがある。
- ⑬ **expensive** : この反対の意味を表す「安い」は cheap[tʃi:p] になる。
- ⑭ **professional** : 「プロ」の意味の名詞として使うこともある。pro と略すことも多い。
- ⑮ **in the future** : future は「未来」の意味。
===== その他 =====
- **both** : 「2 人とも、両方とも」の意味。この文では副詞として使われている。
- **good** : 「よい」が基本になる意味だが、本文では「上手な」の意味で使われている。

P.33の解答

- 答 (1) 彼は将来プロのテニス選手になることができるでしょう[なれるでしょう]。
(2) (a) No, they are not[they aren't/they're not].
(b) Yes, he is.
(c) No, he does not[doesn't].
(d) He has five (tennis rackets).

- 考え方 (2) (a) 英文 1 行目に注目する。

- (b) 英文 1～2 行目に注目する。

- (c) 英文 3 行目の最初の文に注目する。

(d) 英文5行目に注目する。

全訳

健と私は同じクラスではありません。しかし、私たちは2人ともテニス部のメンバーです。

私はへたな選手ですが、健はとても上手な選手です。彼はときどき私たちのコーチを打ち負かすこともあります。

彼は5本のテニスラケットを持っています。それらはいいラケットで、とても高価なものです。

彼は将来プロのテニス選手になることができるでしょう。

3-3 いとこの絵美

P.34・35

STEP1-3の解説

① **uncle** : 「おば」は aunt[ænt] という。

② **child** : 複数形 children の発音 [tʃɪldrən] にも注意しておこう。

③ **friend** : -ie- のつづりに注意する。

⑦ **early** : 時間などが「早く」の意味で、スピードが「速く」には使わない。なお、同じ形で「早い」の意味の形容詞にも使うことができる。

⑬ **stay at** ~ : 「~に滞在する」の意味だが、at のあとには場所[建物]を表す語(句)がくる。

⑭ **get up** : 「立ち上がる」の意味でも使う。

⑮ **for one's age** : age は「年齢」の意味。

===== その他 =====

● **a good friend of mine** : mine は「私のもの」の意味で、「私の友人の一人」が直訳だが、「友だち」というときはこの言い方がふつう。my friend はかなり親しい人に使う。

● **now** [náu] : 「今」が基本の意味になるが、命令文ではよく「もう(そろそろ)」の意味になる。

P.35の解答

答 (1) children

(2) 彼女は朝とても早く起きます

(3) (a) She is [She's] staying at Ryo's house (with her mother).

(b) She is [She's] five (years old).

(c) No, she can't [cannot]. (She can write some hiragana and katakana.)

考え方 ☺ (2) get up は「起きる」の意味。

(3) (a) 英文2行目に注目。

(b) 英文3行目に注目。years old は状

況から年齢だとわかる場合は省略可。

(c) 英文4~5行目に注目。

全訳

絵美は私のいとこです。彼女は私のおじの子でもあります。彼女はお母さんといっしょに私の家に滞在しているところです。

彼女は5歳です。でも彼女は私の仲のよい友だちです。彼女は年の割にはとてもよく話します。彼女はひらがなやカタカナをいくつか書けます。

彼女は朝とても早く起きて、私の部屋に来て、それから「もう起きて、もう起きてよ!」と叫びます。

3-4 アメリカにいる大樹

P.36・37

STEP1-3の解説

① **stay** : 「~に滞在する、~に泊まる」というとき、~にくる語が地名のときは in を (stay in Tokyo), 家や建物のときは at を (stay at the hotel), 人のときは with を (stay with Ken) 使うのがふつう。

④ **enjoy** : アクセントの位置に注意しておこう。

⑦ **say** : say は [séi] の発音だが、3人称・単数の s がついた says の発音は [séɪz] となる。

⑧ **really** : Really (ㄱ)? と上げ調子で言うと、日本語と同じように「ホント?」の意味で使える。

⑨ **classmate** : class (クラス) と mate (仲間、友だち) が合わさってできた語。

⑩ **trip** : make [take] a trip で「旅行する」の意味になる。

⑪ **big brother** : 「弟」は little brother という。ただし、英米では特に必要がないかぎり brother だけですませるのがふつう。sister についても同じ。

⑬ **hotel** : アクセントの位置に注意しておこう。

⑭ **(the) United States** : the United States of America を短くしたもの。アメリカ人は自国を指して単に the States と言うこともある。

⑮ **(the) Statue of Liberty** : statue は「彫像」、liberty は「自由」の意味。

P.37の解答

答 (1) 彼はお兄さんと(いっしょに)旅行を楽しんでいます。

(2) cities (3) イ, オ, カ

考え方 ☺ (2) y を i にかえて es をつける。

(3) ア「遼と大樹は兄弟です」 イ「大樹は今アメリカ合衆国に滞在しています」 ウ「大樹は今日日本でお兄さんといっしょにいます」 エ「遼はアメリカ合衆国に大樹といます」 オ「大樹のお兄さんは大樹と旅行を楽しんでいます」 カ「大樹はニューヨークのホテルの部屋から自由の女神像が見えます」

全訳

大樹は私の同級生です。彼は夏休みでアメリカ合衆国に滞在しているところです。彼はお兄さんと旅行を楽しんでいます。

手紙で大樹は、「ぼくは今ニューヨークにいます。ニューヨークは本当にわくわくする都市です。ホテルの部屋から自由の女神像が見えます」と言っています。

3-5 親友の博

P.38・39

STEP1-3の解説

① **picture** : 「写真」か「絵」かは文脈で判断する。

② **often** : 文中で使うときは、一般動詞の前、be 動詞のあとに置く。

④ **about** : 「~について」の意味だが、数字の前に使われると「約、だいたい」の意味になり、品詞は副詞になる。

⑥ **life** : 「命」の意味でも使われることが多い。

⑦ **leave** : leave A (for B) で「(Bに向けて)Aを出発する、去る」の意味になる。

⑪ **e-mail** : email, E-mail ともつづる。

⑫ **reach** : reach だけで「~に着く」の意味があるので、to などの前置詞は不要。問題文の(2)-(c)にある get to ~ (着く) と同じ意味を表す。どちらも重要な表現なので覚えておこう。

⑬ **next month** : next は「次の」の意味。next week で「来週」、next year で「来年」の意味。

⑭ **close** : [klóuz] と発音すると「閉まる、閉める」の意味の動詞で、まったく別の語になる。

===== その他 =====

● **by bus** : 交通手段を表すとき、by のあとにくる乗り物には a [an] も the もつけない。

● **Hiroshi is coming to ...** : 現在進行形は、今現在進行中の動作を表すほかに、近い未来の予定を表すこともできる。特に会話文でよく使う。

P.39の解答

答 (1) (a) 自分たちの学校生活について。

(b) 来月(に会える)。

(2) (a) He works in Aomori.

(b) He goes to school by bus.

(c) He gets to school at 8:20 [eight twenty].

考え方 ☺ (1) (a) school life で「学校生活」の意味。

(b) 最後の then (そのとき) は next month を指す。

(2) (a) 英文2~3行目に注目する。

(b) 英文6行目に注目する。

(c) 英文6~7行目に注目する。

全訳

これは私の親友の博の写真です。彼は今東京に住んでいません。彼は青森に住んでいます。彼のお父さんがそこで働いているのです。

私たちはよく私たちの学校生活について電子メールをお互いに送り合っています。—— 博は8時に家を出ます。彼はバスで学校へ行きます。8時20分に学校に着きます。

博は来月東京にやって来ます。そしたらそのときに私は彼に会うことができます。

3 まとめのテスト

P.40・41

1 答 (1) 休暇, 休み (2) 楽しむ

(3) 旅行 (4) 話す, しゃべる

(5) 部屋 (6) おじ (7) 同じ

(8) ラケット (9) today

(10) understand (11) hard

(12) school (13) picture (14) summer

(15) letter (16) friend

2 答 (1) our (2) first (3) me

(4) are (5) children

考え方 ☺ (1) 主格と所有格。➡ 20

(3) 主格と目的格。➡ 20

(4) 適切な be 動詞。➡ 16

(5) 不規則な複数形。➡ 15

3 答 (1) He can write English well.

(2) She is writing a letter now.

考え方 ☺ (1) can のある文。➡ 31

(2) 現在進行形の文。now は is のあとや文頭でもよいが文末に置くのがふつう。➡ 28

4図 (1) あなたは何をしているのですか[していますか / しているところですか]。

(2) writing (3) large

(4) in Chicago (5) (a) Yes, it is.

(b) He runs a meat shop.

考え方☺ (1) What で始まる現在進行形の疑問文。➡ 30

(2) 最後の e を取って ing。➡ 28

(3) 「大きい」の意味の語。

(4) 英文4行目以下に注目する。

(5) (a) 「シカゴはトムのふるさとの近くにありますか」。英文5～6行目に注目。

(b) 「トムのおじさんはシカゴで何をしていますか」。最後の2行に注目する。

全訳

遼：やあ、トム。何をしているの？

トム：おじさんに手紙を書いているんだ。

遼：どこに住んでいるの？

トム：シカゴだよ。

遼：シカゴはきみのふるさとの近くかい？

トム：そう。とても大きな都市だよ。

そこにはたくさんの工場があるんだ。

遼：おじさんは工場で働いているの？

トム：いや、そうじゃないんだ。おじさんは肉屋さんを経営しているんだ。

セクション 4 学校で

4-1 好きな学科

P.42・43

STEP1-3の解説

1 like：ふつう進行形にしては使えない。

5 Tuesday：曜日名は本文64～65ページで整理しておこう。

6 class：「クラス」の意味のほかに、「授業」の意味でも使う。複数形は classes。

8 How many ～？：人や物について数をたずねるのに使う。many は「たくさんの」の意味。

9 favorite：形容詞としての用法のほかに、「大好きなもの」の意味で名詞で使うこともある。

13 difficult：反意語は easy(簡単な)。

15 well：副詞の well(上手に)と混同しないように。

===== その他 =====

● on Tuesday：「火曜日に」の意味で、on は「に」

にあたる語。曜日の前には on を使う。

P.43の解答

図 (1) 数学はどうですか。 (2) difficult

(3) (a) Yes, I do.

(b) No, it is not[it isn't / it's not].

(c) We[I] have six (classes today).

考え方☺ (1)すでに話題になっているものについて、意見や感想を求める言い方になる。

(2) 大樹の Math is very difficult. の文をもとに考える。

(3) (a) 英文1～2行目から考える。

(b) 英文3～4行目から考える。

(c) 最後の3行から考える。

全訳

遼：英語は好きですか、大樹。

大樹：はい。英語は私が大好きな学科です。

遼：数学はどうですか。

大樹：ああ、数学は好きではありません。数学はとても難しいです。

遼：そうですか。数学は私にはやさしいです。

さて、今日は火曜日です。今日は授業が5時間でしたっけ、それとも6時間でしたっけ？

大樹：6時間です。火曜日には6時間授業があります。

4-2 学校のように

P.44・45

STEP1-3の解説

1 stand：「(人が)立つ」の意味でも使う。

2 on：一般に「～の上に」の日本語をあてるが、接触状態にあるときに使う。接触状態であれば上でなくても、たとえば「かべに」(on the wall), 「天井に」(on the ceiling) のようなときにも使うことができる。

4 long：「長く」の意味の副詞にも使う。

5 building：日本語の「ビル(ディング)」だけでなく、ふつうの家屋など建造物一般を指す。

9 every month：month は年月日の「月」の意味。

10 history：教科の「歴史」の意味でも使う。

13 swimming pool：pool はもともと「水たまり」の意味。

14 gymnasium：短くして gym [dʒɪm] と言うことも多い。

15 be proud of ～：proud は「誇りをもった」の

意味。

===== その他 =====

● but：「しかし、でも」の意味で、前とは逆の内容の文を続けるときに使う。

● other：「ほかの」の意味。

● thing：「事、物」の意味でよく使う。

● a week：「1週間に(つき)」の意味。week は「週」。

P.45の解答

図 (1) 私たちはこの図書室をととても誇りに思っています。

(2) many (3) ウ、エ、カ

考え方☺ (1) be proud of ～で「～を誇りに思う、～を自慢する」の意味。

(2) 「たくさんの」は1語で many。

(3) ア「ふもと」ではなく「上」。イ「歴史は古いが、建物は新しい」とある。ウ We have ... a swimming pool とある。エ The library で始まる文と、それに続く文をまとめたもの。オ・カ「週に2冊借りる」とある。

全訳

私たちの学校は丘の上にあります。それは長い歴史がありますが、学校の建物[校舎]は新しいです。

図書室やプール、体育館などがあります。

図書室には10万冊以上の本があります。私たちはこの図書室をととても誇りに思っています。私はたいいてい1週間に2冊本を借ります。私は毎月たくさんの本を読みます。

4-3 クラブ活動

P.46・47

STEP1-3の解説

3 like：「～のような」の意味で前置詞。「～が好きである」の like とは発音などは同じだが、その使い方はまったく異なるので注意。

4 like ～ very much：very much が like を修飾している。この like は「好きである」の動詞。

5 tall：反意語の「背が低い」は short になる。

6 hard：本文中の hard は形容詞だが、この語には形容詞、副詞でいろいろな意味がある。

7 play：「(スポーツを)する」のほかに、「(楽器を)弾く」の意味でもよく使われる。

8 any：疑問文では「何か」、否定文では「何も、

ひとつも、ひとりも」の意味を表す。

10 belong to ～：belong は[bɪlɒŋ]の発音。この語は belong to ～で「～に属している、～のものである」の意味を表すときにだけ使われると言ってよい。

12 practice：動詞にも名詞にも使われる。

15 not very ～：たとえば, I'm very tall. なら「私はとても背が高い」の意味だが, I'm not very tall. は「私はあまり背が高くない」の意味であり, 「私はとても背が高くない」ではない。

P.47の解答

図 (1) 私はスポーツが大好き[とても好き]です。

(2) ウ (3) 私は(テニス)あまりうまくありません

(4) (a) バスケットボール部(に入っている)。

(b) テニス。

考え方☺ (1) 好きなものが like のあとに続く。

(2) 「厳しい、きつい」の意味の形容詞。

(3) I'm not a very good tennis player. ということ。

(4) (a) I belong to the basketball club とある。

(b) I play tennis とある。

全訳

遼：私たちの学校には、野球部やサッカー部、バレーボール部のようなたくさんのスポーツ部があります。きみはスポーツが好きですか、浩二。

浩二：はい。私はスポーツが大好きです。私はとても背が高いので、バスケットボール部に属しています。

遼：毎日練習するのですか。

浩二：はい。練習はとても厳しいです。遼、きみは何かスポーツをしますか。

遼：はい。テニスをしますが、あまりうまくありません。

4-4 私たちのALT

P.48・49

STEP1-3の解説

1 language：やや長い単語だが正確なつづりで覚えておこう。アクセントに注意する。

3 teach：主語が3人称・単数のときは teaches。

4 once：「二回」は twice [twáɪs], 「三回」は three times という。

5 week：同じ発音でつづりの異なる語に weak

というのがあるが、こちらは形容詞で「弱い」。

- ⑧ **Japanese** : 「日本語」の意味のほかに、形容詞で「日本の、日本人の、日本語の」の意味もある。また、名詞で「日本人」の意味にもなる。

- ⑪ **us** : we (私たちは) - our (私たちの) - us (私たちを)とまとめて覚えておこう。

- ⑫ **Mr.** : Mr. は未婚・既婚に関係なく男性に使う敬称。Miss は未婚の女性に使い、Mrs. は既婚の女性に使う。Ms. は未婚・既婚に関係なく女性に使うことができる。なお、Mr., Mrs., Ms. は Mr, Mrs, Ms のように (.) を打たないで使うこともある。

- ⑬ **come from** ~ : be from ~ と同じ意味。

- ⑭ **in class** : 「授業中」の意味では、class に a も the もつけないのがふつう。

===== その他 =====

- **sometimes** : 「ときどき」の意味。always (いつも), usually (たいてい) も覚えておこう。

- **can't** : cannot [can not] の短縮形。このあとには主語に関係なく動詞の原形が続く。

- **help** : 「手助けする、助ける」の意味が「手伝う」の意味かは、文脈などによる。

P.49 の解答

答 (1) him

(2) 彼は日本語を上手に話せますが、授業中は日本語を使いません。

(3) (a) He comes from America.

(b) Yes, he does. (He likes Mr. Brown very much.)

(c) (ときどき) 遼たちがブラウン先生が言っていることが理解できないとき。

考え方 (1) 主格が he で、所有格が his。目的格は him になる。

(2) 前半は can の肯定文で、後半は主語が 3 人称・単数の一般動詞の否定文。

(3) (a) 英文 2 行目に注目。

(b) 英文 4 行目に注目。

(c) 最後の文の and then (そんなとき) とはどんなときかはその直前にある。

全訳

ブラウン先生は私たちの ALT です。彼はアメリカの出身です。

彼は 1 週間に 1 回英語を教えています。彼の授

業はとてもおもしろいので、私たちは彼が大好きです。

彼は上手に日本語を話せますが、授業中は日本語を使いません。私たちはときどき彼が理解できなくなります。そんなときは、私たちの英語の先生の田中先生が私たちを助けてくれます。

4-5 授業のようす

P.50・51

STEP1-3 の解説

- ① **study** : 3 人称・単数形は studies になる。

- ② **open** : 「開いている」という意味の形容詞としても使われる。

- ③ **listen to** ~ : 前置詞の to に注意する。

- ④ **stand up** : 反対の意味を表すのが sit down で「すわる」の意味。

- ⑩ **page** : 「50 ページ」は、page 50 で、50 page とはならないことに注意する。

- ⑪ **CD** : compact disc (コンパクトディスク) を短くしたもの。

- ⑫ **first** : 本文では副詞で「(まず) 最初に」の意味。形容詞では「最初の」の意味になる。

- ⑭ **repeat after** ~ : repeat は「くり返す」の意味の動詞。after は「~のあとに」の意味の前置詞。

- ⑮ **this time** : 「今回は」は next time という。

===== その他 =====

- **Can you ~, please?** : can の疑問文 Can you ~? は「~することができますか」という意味のほかに、「~してくれますか、~してくれませんか」という依頼を表す言い方としても使う。

P.51 の解答

答 (1) ① 教科書の 30 ページを開きなさい。

④ 同じ個所を読んでくれませんか。

⑤ みなさん、今度は私のあとについて(くり返して)言いなさい。

(2) Let's listen to the CD first.

(3) Don't stand up, Ryo.

考え方 (1) ① to の代わりに at も使われる。

④ 形は can の疑問文だが、please があるので、実質的には命令文に近いものと言うことができる。

⑤ Everyone は呼びかけの言葉になる。

(2) Let's のあとに動詞の原形が続ける。

(3) Don't のあとに動詞の原形が続ける。

全訳

田中先生：今日は 5 課を勉強します。教科書の 30 ページを開きなさい。まず、CD を聞きなさい。

田中先生：遼、立ってください。同じところを読んでくれませんか。

遼：はい、田中先生。

田中先生：よくできました！ みなさん、今度は私のあとについて言いなさい。

4 まとめのテスト

P.52・53

1 答 (1) おもしろい (2) 話す

(3) 使う (4) 野球 (5) 練習(する)

(6) 建物 (7) 歴史 (8) 学科、教科

(9) library (10) long (11) tall

(12) week (13) Japanese (14) open

(15) study (16) hill

2 答 (1) my (2) us (3) teacher

(4) difficult (5) third

考え方 (4) 反対の意味の形容詞。hard も可。

3 答 (1) Where are they playing baseball?

(2) Don't listen to the CD.

考え方 (1) Where で始まる現在進行形の疑問文。➡ 27・30

(2) 否定の命令文。➡ 22

4 答 (1) ウ (2) to

(3) ③ 私はほんの少ししか理解することができません。

④ あなたは毎日何時間英語を勉強しますか。

(4) (a) (たいていは毎日) 1 時間。

(b) (とても) おもしろい。

考え方 (1) What で始まる現在進行形の疑問文になる。What は doing の目的語。

(2) listen to ~ で「~を聞く」の意味。

(3) ④ How many hours で「何時間」の意味。➡ 15

(4) (a) 英文 5~7 行目に注目。

(b) 最後の 3 行に注目。

全訳

田中先生：ここで何をしていますか。

遼：ラジオを聞いています。彼らは英語で話しています。ほんの少ししか理解できません。

田中先生：きみは毎日何時間英語を勉強するのですか。

遼：たいてい 1 時間です。

田中先生：いいですね。英語はそんなにおもしろいですか。

遼：はい、おもしろいです。

セクション

5 海外旅行

5-1 アメリカ合衆国

P.54・55

STEP1-3 の解説

- ① **country** : 複数形は countries になる。

- ② **Japanese** : 名詞としては「日本語、日本人」の意味があり、形容詞としては「日本の、日本語の、日本人の」の意味がある。

- ③ **people** : 形は単数形でも複数扱いする。したがって、主語に使うときの be 動詞は are。

- ④ **visit** : 「訪問」の意味の名詞としても使う。

- ⑧ **U.S.A.** : USA と (.) なしで表すこともある。ふつう the をつけて使う。「アメリカ合衆国」の正式な名称である (the) United States of America を略語で表したもの。the United States と言ったりすることもある。

- ⑫ **be popular among** ~ : among は「~の間で」の意味の前置詞。

- ⑭ **a large number of** ~ : number は「数」の意味。a small number of ~ で「少数の~」の意味になる。

===== その他 =====

- **large** [lá:rdʒ] : 「大きな」の意味で、big とほぼ同じ意味を表す。

- **some** : 「いくつかの(ある)~」の意味を表す。

- **Washington, D.C.** : 「ワシントン」。アメリカ合衆国の首都。ワシントン州と区別するために D.C. をつける。D.C. は District of Columbia のことで、米国連邦政府の直轄地。Columbia はアメリカ大陸発見者とされたコロンブスにちなむ。

- **New York** : 「ニューヨーク(市)」。ニューヨーク州と区別するために New York City とすることもあるが、単に New York と言った場合は「ニューヨーク市」を指すことが多い。

- **Los Angeles** : 「ロサンゼルス」。米国カリフォ

ルニア州南西部にある米国第2の都市。
Angeles のつづりに注意。Angels ではない。

● **Hawaii** : つづりに注意。最後の i は2つ。

P.55 の解答

答 (1) たくさんの日本人が毎年この国を訪れます。

(2) ②は「日本(人)の」の意味で、③は「日本語」の意味。

(3) (a) It is [It's] Washington, D.C.
[Washington, D.C. is.]

(b) Yes, we [I] can.

(c) It has fifty [50] states.

考え方 ☺ (1) every year は「毎年」の意味。

(3) (a) 質問の文にも注意しておこう。
日本語で「どこですか」とあっても、疑問
詞には Where ではなく What を使う。
3行目に注目する。

(b) 最後の3行に注目する。

(c) 2行目に Fifty states make up this
country. という文があり、これを have
を使って言いかえたものとする。

全訳

アメリカ合衆国はとても大きな国です。50の
州がこの国を作りあげています。アメリカ合衆国
の首都はワシントン D.C. です。

多くの日本人が毎年この国を訪れています。ニ
ューヨーク、ロサンゼルス、サンフランシスコ、
ハワイは日本人に人気があります。

ハワイにはとても多くの日本からの観光客がい
ます。いくつかの場所では日本語を使うことがで
きます。

5-2 イギリス

P.56・57

STEP1-3 の解説

① **Excuse me.** : 知らない人に話しかけたり、何
かをたずねたりするときに言う言葉。excuse
は [ɪkskjʊ:z] の発音で、「許す」という意味の動詞。

③ **get on (～)** : バスや電車、飛行機などに「乗
る」場合に使う。自家用車やタクシーには get
in [into] ～を使う。

⑤ **get off (～)** : やはりバスや電車、飛行機な
どから「降りる」場合に使う。自家用車やタクシ
ーには get out of ～を使う。

⑧ **about** : 数字の前につくと副詞で「約～、だい
たい～」の意味。

⑨ **walk** : 本文では名詞として使われている。

⑪ **get to ～** : 「～に着く」の意味で1語で表すと
reach。なお、「そこに着く」は get there で to
は必要ない。これは there が副詞であるため。

⑫ **stop** : バスの「停留所」のほか、電車などの
「停車場」の意味にも使う。

⑭ **I see.** : 「わかりました」のほか、「なるほど」
という日本語をあてることもある。

===== その他 =====
●道を教えるときなどは、ふつう please を使わな
いことに注意しておこう。

● **Englishman** : 「イギリス人、英国人」の意味。
女性は Englishwoman という。

● **How can I ～?** : how は方法や手段をたずねる
のに使い「どのようにして」の意味を表す。「どの
ようにしたら～することができますか」が直訳。

● **the British Museum** : British は「英国の」の
意味で、政治的・行政的な意味に用いられる。

● **near** : 「～の近くに」の意味を表す前置詞。

● **it takes ...** : この take は「(時間)がかかる」の意。

● **twenty minutes' walk** : minutes のような複
数形の所有格を作るときは、最後の s のあとに
アポストロフィ (') を打つだけでよい。

P.57 の解答

答 (1) ① どうしたら大英博物館に着くことがで
きますか [→大英博物館へはどうやって行くのでし
ょうか]。

② ハイドパークは大英博物館の近くですか。

(2) ① 赤(い) ② 4つ目 ③ 20

考え方 ☺ (1) ① how は方法・手段をたずねる
疑問詞。get to ～で「～に着く」の意味。

② Hyde Park が主語の疑問文。

(2) ①・② Well, get on that red
bus, and get off at the fourth stop.
とある。

③ it takes about twenty minutes'
walk とある。

全訳

日本人：失礼ですが…。

英国人：はい？

日本人：大英博物館へはどうやって行くのでしょ

うか。

英国人：ええとですね、あの赤いバスに乗って、
4つ目の停留所で降りてください。簡単に見つかり
ますよ。

日本人：ありがとうございます。ハイドパークは
大英博物館の近くですか。

英国人：ええと、そんなに遠くはありませんが、
歩いたら20分くらいかかりますよ。

日本人：わかりました。あらためてありがとうございます。

5-3 カナダ

P.58・59

STEP1-3 の解説

① **village** : 100パーセント日本語と重なるわけ
ではないが、一般的に「村」は village, 「町」は
town, 「市」は city と覚えておこう。

③ **look at ～** : 「～を見る」の意味。look はいろ
いろな前置詞と結びついて熟語を作る。よく使
われるものに look for (～を探す) がある。

④ **right** : ここでは「右」の意味の名詞だが、「右
の」の意味の形容詞としても使われる。この反
意語は left (左[の]) になる。また、right には
形容詞で「正しい」の意味もあるが、この語の反
意語は wrong (まちがった) になる。

⑥ **official** : official language で「公用語」の意味。

⑧ **flag** : national flag で「国旗」の意味。

⑨ **leaf** : 複数形は leaves という特殊な形になる。
このような変化をするものには、knife (ナイフ)
- knives, wife (妻) - wives などがある。

⑩～⑫ **Pacific / ocean / Atlantic** : the
Pacific [Atlantic] Ocean で「太平洋[大西洋]」
の意味を表すが、the Pacific [Atlantic] だけ
でこの意味を表すこともある。

===== その他 =====

● **come from ～** : 出身地を表すほかに、「～に由
来する、～から来ている」の意味も表す。

● **in an old native language** : 「～語で、～の
言葉で」というときの「で」にあたる前置詞は in。

● **Ottawa** [átəwə] : 「オタワ」。つづりに注意。

● **Toronto** [tərántou] : 「トロント」。カナダ南東
部、オンタリオ湖岸の都市。

● **Vancouver** [vænku:vər] : 「バンクーバー」。カ
ナダ西部ブリティッシュコロンビア州の港市。

● **symbol** [símbl] : 「シンボル、象徴」の意味。

P.59 の解答

答 (a) It means "village."

(b) English and French are [They are English
and French].

(c) It is [It's] Ottawa [Ottawa is].

(d) カエデの葉。 (e) 太平洋と大西洋。

考え方 ☺ (a) 「昔の先住民の言葉で『kanada』はど
んな意味を表しますか」- 「『村』という意
味を表します」

(b) 「カナダの公用語は何ですか」- 「英
語とフランス語です」

(c) 「カナダの首都はどこですか」- 「オ
タワです」

全訳

カナダという名前は kanada に由来します。こ
の語は昔の先住民の言葉で「村」を意味します。

カナダの人々は公用語として英語とフランス語
を話します。カナダの首都はオタワで、トロント
やバンクーバーではありません。

右にある旗を見てください。カナダの国旗です。
カエデの葉はカナダの象徴です。両端の赤い帯は
太平洋と大西洋を表しています。

5-4 オーストラリア

P.60・61

STEP1-3 の解説

⑥ **desert** : アクセントの位置に注意する。

desért と発音すると、「見捨てる」の意味の動詞。

⑦ **eastern** : east (東) の形容詞形。

⑨ **southern** : south (南) の形容詞形。south の
発音は [sáuθ] であるが、southern は [sáðərn]。

⑪ **Christmas** : つづりに注意。t を抜かさない
ように。「キリスト+ミサ」が語源。なお、「ク
リスマス」を Xmas と表記するのは英語では正
しいが、X'mas とするのは誤り。

⑬ **kangaroo** : アクセントに注意する。

===== その他 =====

● **much of the country** : much は代名詞として
用いられて「多く」の意味。

● **those of Japan** : those は the seasons を指し
ている。一般に前に出てきた名詞をくり返す代
わりに that を使うのだが、この文のように複
数形を受けるときは those にする。

● **these** : 「これらは」という主語としての用法のほか、名詞の前で「これらの」の意味にもなる。

P.61 の解答

答 (1) 日本ではクリスマスは寒い時期なのに、オーストラリアでは夏の暑いときにあるから。

(2) (a) No, it is not [it isn't / it's not]. (It's a (very) large country.)

(b) They live on the eastern coast.

(c) 砂漠になっている。

(d) オーストラリアが南半球にあるから。

考え方 ☺ (2) (a) 1 ~ 2 行目に注目。

(b) 3 行目に注目。

(c) 2 行目に Much of the country is desert とある。

(d) 4 行目に注目。

全訳

オーストラリアは小さい大陸ですが、とても大きな国です。国の多くは砂漠で、多くの人々は東海岸に住んでいます。

オーストラリアは南半球にあるので、季節が日本とは反対になります。だから、夏に暑いクリスマスを楽しむことができます。

この国では、カンガルーやコアラのような動物を見ることができます。これらの動物は他の国ではめずらしいものです。

5-5 ニュージーランド

P.62・63

..... **STEP1-3 の解説**

4 **island** : つづり、発音、アクセントすべてに注意。i にアクセントがあり、-s- は発音しない。

7 **one of** ~ : ~ には複数を表す語句がくる。

8 **wing** : 「翼」の意味で、鳥にも飛行機にも使う。

11 **cattle** : 「家畜」の意味にも用いるが、ふつうは「牛」のことを指す。

12 **Why don't you** ~? : 「あなたはなぜ~しないのですか」という意味にもなるが、ふつうは勧誘や提案を表して「~しませんか、~してはどうですか」の意味になる。これがもっとくだけた言い方になると、Why not ~? となる。

13 **in the near future** : future は「未来」の意味。in the future で「将来(は)」の意味。これに near (近い) をつけたものになる。

===== その他 =====

● **few dangerous animals** ... : 名詞に few をつけると「ほとんど~ない」という意味になる。

● **sheep** : 複数形も同じ形の sheep。このような単数・複数が同じ形のものは fish (魚) など。

● **meet** [mi:t] : 「会う」の意味。

P.63 の解答

答 (1) ① some strange birds

③ sheep and cattle

(2) 危険な動物がニュージーランドにはほとんどいないから。 (3) イ、ウ

考え方 ☺ (1) ① 「いくつかの奇妙な鳥のひとつ」。

③ 「ヒツジや牛に会う」。

(2) 直後の Few dangerous ... が理由を表している文になる。

(3) ア 南太平洋にある。

イ ... two large islands — the North Island and the South Island とある。

ウ This bird has no wings and cannot fly. とある。

エ New Zealand is also a country of sheep and cattle. とあるので、「見かけることはまずない」というのはおかしい。

全訳

ニュージーランドは南太平洋にある国です。北島と南島の大きな2つの島から成っています。

そこではいくつかのめずらしい鳥を見ることができます。その1つがキーウィです。この鳥は翼がなく飛ぶことができません。それでも、キーウィは安全に生きていくことができます。ニュージーランドには危険な動物がほとんどすんでいないからです。

ニュージーランドはまたヒツジと牛の国でもあります。近い将来この国を訪れて、ヒツジや牛たちと会ってみてはどうですか。

5 まとめのテスト

P.66・67

1 答 (1) 奇妙な、変な (2) クリスマス

(3) 言語、言葉 (4) 海、海洋

(5) 再び、もう一度

(6) 人気のある、評判の (7) 見つける

(8) 季節 (9) bird (10) animal

(11) park (12) country (13) visit

(14) fly (15) hot (16) right

2 答 (1) leaves (2) off (3) season

(4) east (5) sheep

考え方 ☺ (1) leaf の複数形は leaves。

(2) 反対の意味を表す語句。get on (~に乗る) ⇔ get off (~から降りる)。

(5) 単数形と複数形。foot (足) の複数形は feet になる。sheep (ヒツジ) の複数形は同じ形の sheep でよい。

3 答 (1) This book is very popular among Japanese people.

(2) Can you find the book easily?

考え方 ☺ (1) be popular among ~ で「~に人気がある」。

(2) can の疑問文になる。➡ 32

4 答 (1) ① at ③ by

(2) 金閣寺をまず初めに訪ねましょう。

(3) (金閣寺を訪ねる前)にお昼を食べることに対して。

(4) (a) No, it is not [it isn't / it's not].

(b) No, it is not [it isn't / it's not].

考え方 ☺ (1) ① look at ~ で「~を見る」。

③ 交通手段を表す by。

(2) Let's ~. は誘う文。➡ 22

(3) Let's have lunch now. のこと。

(4) (a) 「京都タワーは古いパゴダですか」。英文 2 ~ 4 行目に注目する。

(b) 「金閣寺は京都駅からかなり遠いですか」。本文に It's not very far from the station. とある。

全訳

トム : さあ京都に着きましたよ。ほら! あの塔を見て! あれは古いパゴダなの?

ホワイト氏 : いや。あれは京都タワーで、古いのではないよ。京都には古い寺がたくさんあるんだよ。金閣寺をまず訪ねてみよう。駅からそんなに遠くないよ。そこへバスで行きましょう。

ホワイト夫人 : それはいい考えね。でももうすぐ正午よ。そろそろお昼にしましょう。

ホワイト氏 : わかった。そうしよう。

セクション **6** 買い物に出かけよう

6-1 スーパーマーケットで

P.68・69

..... **STEP1-3 の解説**

1 **this evening** : 「今晚、今夜」は this evening か tonight. this night とは言わない。

9 **birthday** : birth (誕生) と day (日) を合わせてできた語。

10 **some of** ~ : この some は代名詞。

11 **come over to** ~ : come to ~ よりも「(わざわざ) やって来る」という感じが出る言い方。

13 **over there** : こちら側から見て「向こうに」の意味で使う。あちら側からみて「こちらに」というときは over here という。

14 **delicious** : アクセントの位置に注意。

15 **banana** : この語のアクセントにも注意する。

===== その他 =====

● **Sounds good.** : 「いいですね」などの意味で、相手が言ったことに同意を表す表現。

● **salesclerk** [sélzklà:r̥k] : 「店員」の意味。clerk だけでこの意味を表すこともある。

P.69 の解答

答 (1) 彼の友だちの何人かが今晚私たちの家にやって来ます。 (2) buy (3) イ

(4) (a) It's [It is / Today is] Tom's birthday.

(b) Yes, she does.

考え方 ☺ (1) この文の some は「何人かの」の意味。物についても使うことができる。なお、この文の現在進行形は近い未来の予定を表している。

(3) 「~もまた」は too。

(4) (a) 最初の英文に注目する。

(b) 最終行の Yes に注目する。

全訳

ホワイト夫人 : 今日はトムの誕生日です。彼の友だちの何人かが今晚私たちの家にやって来ます。ジェーン、何かおいしいものを買きましょう。ジェーン : おもしろそう。私チキンがほしいわ。ホワイト夫人 : わかった。すみませんが、どこでチキンと... くだものを買えますか。

店員 : すぐそこです。

ホワイト夫人 : ありがとう。トムはリンゴが好き

なの。ジェーン、あなたはリングが好き？
ジェーン：うん。バナナも好きよ。

6-2 デパートで P.70・71

..... STEP1-3 の解説

- 2 wear: 「着ている, 身につけている」の意味の動詞で使うことも多い。
- 3 take: この語も幅広くいろいろな意味で使われるので, 辞書で整理しておこう。
- 4 plan: 動詞として「計画する」の意味で使われることも多い。
- 5 after: 反対の意味を表すのが before。
- 6 clothes: 「衣服, 衣類」を表す最も一般的な語。
- 7 myself: for myself で「私自身のための」→「自分用の」ということ。
- 8 Mrs.: 結婚している女性に使う敬称。最近では既婚・未婚に関係なく Ms. をよく使う。
- 9 floor: 「ゆか」の意味でも使うことが多い。
- 10 Why not?: 相手の提案などに対して, 喜んで賛成する場合に用いる。「もちろん(いいですよ), 喜んで(そうします)」という日本語にあたる。
- 11 elevator: アクセントの位置に注意。
- 12 bargain: bargain counter で「特売品の売り台」のことを指す。

===== その他 =====

- T-shirt [ti:ʃə:t]: 「Tシャツ」の意味。
- children: child(子ども)の複数形。
- sale [seil]: 日本語でも使う「バーゲンセール」の「セール」にあたる語。英語でも bargain sale と言う。
- I can't, either.: 否定文の内容を受けて「私も～ない」と言うときには either を使う。

P.71 の解答

答 (1) ① eighth ② second

(2) イ, ウ, オ

考え方☺ (1) ① eighth ではないことに注意。

全訳

ホワイト夫人: トムとジェーンにTシャツがほしいのよ。どこに行ったら見つかるかしら?

佐藤夫人: ほら, 8階で子ども服を売ってるわ。エレベーターに乗りましょう。

ホワイト夫人: そうね。このあとのあなたの予定は?

佐藤夫人: 地下2階のバーゲン会場へ行ってみるわ。自分の服がほしいの。いっしょにいらっやいますか。

ホワイト夫人: もちろんですわ。「バーゲン」とか「セール」という言葉から逃れることはできないわよ。

佐藤夫人: 私もそうよ。

6-3 文房具店で P.72・73

..... STEP1-3 の解説

- 1 Sure. 「もちろんです」といずれも強い肯定を表す。
- 2 of course
- 12 Certainly.
- 3 How much ~?: 値段をたずねるときに使う。
- 5 Can I help you?: Can の代わりに May という語を使うこともある。店員が客に言う決まり文句で「いらっやいませ」にあたる。町で何か困っている人に声をかけるときに使うと「何かお役に立てますか」の意味になる。
- 6 mouse: ここではパソコンの「マウス」のこと。mouse はもともと「ネズミ」の意味で, 「マウス」も形がネズミに似ていることからできた語。なお, mouse の複数形は mice という特別な形。
- 7 PC: personal computer のこと。「パソコン, コンピュータ」の意味でよく使われる。
- 8 mouse pad: マウスをスムーズに動かすためにマウスの下に敷くもの。
- 9 Here you are.: 何かを差し出したり, 手渡しするときに使う表現。Here it is. とも言う。
- 10 yen: もともと日本語からきた語なので, yens のように複数形になることはない。
- 11 sir: 男性の客に使う。女性に対しては, ma'am [mæm] を使えばよい。

===== その他 =====

- Yes, please.: 申し出などを受諾して「はい, お願いします」というときに使う。
- Do you have one?: one は前に出てきた名詞のくり返しを避けるために使われるもので, ここでは a mouse pad を指している。
- Five thousand five hundred yen: thousand [θaʊzənd] は「1,000」, hundred [hʌndrəd] は「100」の意味。five が前についていても, thousand, hundred に s はつかない。

P.73 の解答

答 (1) ① さあ, どうぞ(こちらです)。

② (それは)全部でいくらですか。

③ このクレジットカードが使えますか。

(2) (a) (パソコンの)マウスとマウスパッド。

(b) 5,500 円。

考え方☺ (1) ① 直接手渡すときに使う表現。

② altogether は「全部で, 合計で」の意。

③ 「～を使うことができますか」ということ。このように許可を求める疑問文に can はよく使われる。

全訳

店員: いらっやいませ。

ホワイト氏: はい, よろしく。パソコンのマウスはありますか。

店員: はい, もちろん。こちらでございます。

ホワイト氏: ありがとう。マウスパッドもほしいのですが, ありますか。

店員: もちろんございます。さあどうぞ。

ホワイト氏: いいですね! 全部でいくらですか。

店員: 5,500 円でございます。

ホワイト氏: このクレジットカードは使えますか。

店員: もちろんお使いになれます。

6-4 薬屋で P.74・75

..... STEP1-3 の解説

- 1 cold: 名詞で「かぜ」の意味。形容詞では「寒い」の意味になる。「かぜをひいている」の意味では, have a cold と, cold に必ず a をつけて使う。
- 2・3 nose-run: My nose is running. で「鼻水が流れている」の意味。run はもともと「走る」の意味だが, 水や川が「流れる」の意味でも使う。
- 6 What's wrong?: wrong は「具合が悪い」という意味の形容詞。What's wrong with you? のように with you をつけてもよい。
- 8 That's too bad.: 決まり文句。That's の代わりに It's を使うこともある。bad の前の too は形容詞や副詞の前につけて「あまりに～, ～すぎる」の意味を表すもの。
- 10 medicine: 日本語では「薬をのむ」というが, 英語では drink medicine とは言わないで,

take medicine と言う。ただし, 薬が液体のときは drink も使う。

14 headache: head(頭)+ache(痛み)からできた語。ほかに, tooth(歯)+ache → toothache (歯痛), stomach(胃)+ache → stomachache (胃痛, 腹痛)などがある。

15 pill: 薬でも特に丸い形をしたものをいう。

===== その他 =====

● also: also だけだと「～もまた」の意味だが, and also の形で「さらに, その上」などの意味。

● each: 単数形の名詞の前について「各～, それぞれの～」の意味を表す。

P.75 の解答

答 (1) それはいけませんね[お気の毒に]。

(2) (a) かぜをひいています。

(b) のどがひりひりして, 鼻水も流れています。

(c) 軽い頭痛がします。

(d) (この)薬を食事のあとに1錠ずつのむように言われています。

考え方☺ (1) bad はもともと「悪い」の意味だが, この言い方では「気の毒である」の意味。

全訳

薬屋: どうしたの, トム。

トム: かぜをひいちゃったの。のどがひりひりして, 鼻水も流れてるの。

薬屋: それはいけないね。頭は痛いの?

トム: うん。ちょっと頭痛がする。

薬屋: それじゃ, この薬をのみなさい。食事のあとに1錠ずつのむんだよ。

トム: わかりました。どうもありがとうございます。

6-5 DVDショップで P.76・77

..... STEP1-3 の解説

- 1 space: 「空間」の意味で使われることも多い。
- 2 be interested in ~: 「～に興味をもっている, ～に関心がある」という日本語をあてることもある。
- 3 great: 「偉大な」の意味で使われることも多い。
- 4 already: アクセントの位置に注意。
- 7 wait: 「待つ」の意味だが, 「～を待つ」は wait for ~ という。
- 8 until: 「～まで(ずっと)」という継続の意味を

表す。till という形で使われることもある。

- 9 then: 本文では「そのとき」という名詞としての用法。「そのときに」という副詞で使われることも多い。

- 10 DVD: digital versatile[video] disc の略。versatile は「多目的の」の意味。

- 11 How about ~?: How の代わりに What を使うこともある。

- 13 disc: disk とつづることもある。

===== その他 =====

- Hubble Space Telescope: 「ハッブル宇宙望遠鏡」。1990 年 4 月 24 日にスペースシャトルで打ち上げられた。ハッブルは天文学者の名前。

- ... don't you have ~?: do you have ~? が「～を持っていますか」とたずねるのに対し、don't you have ~? は「～を持っていないのですか」とたずねる言い方になる。

- it's arriving next week: この現在進行形は近い未来の予定を表している。

P.77 の解答

- 答 (1) ア (2) interesting

- (3) (a) ハッブル宇宙望遠鏡からの美しい映像がたくさん入っている。

- (b) 来週まで(ハッブル映像の)ブルーレイ版を待つ(ことにした)。

- 考え方 (1) space には「場所、空間」の意味もある。
(2) interested はふつう人が主語になる。

全訳

トム: 宇宙に関する DVD はありますか。ぼくは宇宙にとっても興味があるんです。

店員: これはいかがですか。この DVD にはハッブル宇宙望遠鏡からの美しい映像がたくさん入っていますよ。

トム: すごいな! これがほしいけど…ブルーレイのはないのですか。

店員: ええと、ブルーレイ盤はすでに発売されていますが、来週入荷の予定です。それまでお待ちいただけますか。

トム: もちろん待ちます。

6 まとめのテスト

P.78・79

- 1 答 (1) くだもの (2) 誕生日
(3) リンゴ (4) 食べ物 (5) 衣類

- (6) 食事 (7) 薬 (8) もちろん
(9) wait (10) cold (11) plan
(12) nose (13) card (14) after
(15) until[till] (16) want

- 2 答 (1) buy[get] (2) right
(3) children (4) fifth (5) Mr.

- 考え方 (1) 反対の意味を表す動詞。
(2) 同じ発音の語。
(3) 単数形と複数形。
(4) 基数と序数。
(5) (既婚の)女性には Mrs. をつけて、男性には Mr. をつける。

- 3 答 (1) I have a bad headache.
(2) Some of the students can speak French.

- 考え方 (1) bad はもともと「悪い」の意味だが、headache の前に使うと「ひどい」の意味。
(2) some of ~の～の部分には複数形の名詞がくる。can の使い方にも注意しよう。➡ 31

- 4 答 (1) これ[このコンピュータ]が新しいモデル[型]であること。
(2) much
(3) コンピュータ本体、マウス、マウスパッド
(4) A 100,000 B 配達料
C 92,500

- 考え方 (1) 最初の英文の内容に注目する。
(2) 値段をたずねるのは How much。
(3) パソコン本体を忘れないように。
(4) A 英文 5 行目に注目する。
B・C 最後の 4 行の内容から判断する。

全訳

トム: これは新しいモデルですか。

店員: はい。このコンピュータはとってもいいですよ。動きがとっても速くて記憶容量も多いですよ。

トム: おいくらですか。

店員: ちょうど 100,000 円です。

トム: ええと…それはぼくにはちょっと高すぎますね。

店員: マウスとマウスパッドをつけて 95,000 円ではどうですか。

トム: 全部で 92,000 円では?!

店員: いいでしょう。でも、配達料の 500 円がほ

しいのですが。

トム: わかりました。

セクション 7 手紙やメールを書こう

7-1 トムからの手紙①

P.80・81

STEP1-3 の解説

- 1 dear: Dear ~, または My dear ~, の形で、手紙の書き出しの決まり文句。
- 5 last: 「この前の」が基本の意味になる。last night で「昨夜」の意味になるが、evening は last を使わずに、yesterday evening とするのがふつう。
- 6 night: 日没から夜明けまでを指す。evening は日没または 1 日の仕事の終了時から就寝時までを指す。
- 7 talk: talk about ~ で「～について話す」、talk with[to] ~ で「～と話す」の意味になる。
- 8 hour: 発音に注意。h は発音しないので母音の発音で始まる。したがって、a hour ではなく、an hour となる。なお、we の所有格 our と同じ発音になる。
- 10 had: have, has の過去形。過去形は主語が 3 人称・単数でも同じ形になる。
- 11 have a good time: ほぼ同じ意味で、good の代わりに nice(すてきな)や wonderful(素晴らしい)が使われることもある。
- 12 write to ~: a letter がなくても「～に手紙を書く」の意味になる。アメリカ英語では、Please write me soon. で「すぐに私に手紙を書いてください」とすることもある。
- 14 want to ~: 「～したい(と思う)」の意味。～の部分には動詞の原形(もとの形)がくる。
- 15 some day: 「いつか、いつの日か」の意味で、ふつう未来のことについて言うときに使う。
- ===== その他 =====
- arrive: 「着く、到着する」の意味。「～に到着する」は arrive at[in] ~[at は比較的せまい場所に、in は比較的広い場所に使う]になるが、ここでは here が副詞なので、at も in も必要ない。
- for many hours: for は時間を表す語句の前に使って「～の間」の意味を表すのにも使う。
- They all: 「彼ら全員」の意味。all は「全部、全員」

の意味だが、ここでは主語の They をさらに具体的に言っている関係になっている。

P.81 の解答

- 答 (1) イ
(2) ② ここレーク・フォレストはとても暑いです。
(3) 私たちはとても楽しい時を過ごしました。
(3) (a) 2012 年 7 月 31 日。
(b) いつか日本に行きたいと思っている。
- 考え方 (1) Dear Tom, Dear Mr. White のようにして用いる。Dear (Mr.) Tom White のように姓名を両方書くことはふつうしない。
(2) ② It は寒暖を表す特別用法のもの。here と in Lake Forest は同じことを言っている[こういう関係を「同格」という]。
③ have a good time の good に very がついた形になっている。
(3) (a) 手紙の日付が 8 月 1 日で、「昨日着いた」とあるので、7 月 31 日に着いたことになる。
(b) They all want to go to Japan some day. とある。

全訳

2012 年 8 月 1 日

拝啓

私は昨日ここに着きました。とても楽しい空の旅でした。

ここレーク・フォレストはとても暑いです。私の友だちの何人かが昨夜私を訪ねて来ました。私は日本の生活について何時間も話しました。私たちはとても楽しい時を過ごしました。彼らはみんないつか日本に行きたいと思っています。

すぐに手紙を書いてください。

敬具

トム

7-2 遼からの手紙

P.82・83

STEP1-3 の解説

- 1 last week: last month(先月), last year(昨年)もいっしょに覚えておこう。
- 2 invite: アクセントの位置に注意。
- 3 during: 特定のある一定期間の「～の間に」という意味合いのときに使う。

8 **come back**: 「～へもどる」は come back to ~とする。「ここへもどる」は come back here。

11 **said**: say の発音は [séi] だが, said は [sé] になるので注意。says も [sé] となる。

15 **Why don't we ~?**: 自分も含めて「(いっしょに)～しませんか」と誘うときに使う表現。

===== その他 =====

● **early**: 速さではなく、時間的に「早く、早めに」というときに使う。

● **this morning**: 「今朝」の意味。this afternoon (今日の午後), this evening (今晚) もいっしょに覚えておこう。

P.83 の解答

答 (1) for

(2) ② 私は先週北海道のおじを訪ねて、あなたについて話しました。

③ 今度の冬休みに彼に会いに行きませんか。

(3) (a) 2012 年 8 月 9 日 (の早朝)。

(b) He has a large farm in Hokkaido.

考え方 (1) Thank you for ~. で「～をありがとう」の意味になる。

(2) ② visited, talked はそれぞれ visit, talk の過去形になる。

③ 似た表現の Why don't you ~? は「(あなたが)～しませんか」の意味。go and ~ は「行って(それから)～」の意味がもともになるが、「～しに行く」とすると日本語らしくなる。

(3) (a) 手紙の日付と、文中の this morning から判断する。

(b) 英文 4 行目に my uncle in Hokkaido とあることから判断する。

全訳

2012 年 8 月 9 日

トムへ

お手紙ありがとうございます。今朝早くにそれを受け取りました。

私は先週北海道のおじのところへ行って、あなたのことを話しました。彼は「彼を私の家に招待しなさい」と言いました。今度の冬休みの間に彼に会いに行きませんか。彼は大きな農場を持っていて、新鮮な牛乳を毎日飲むことができますよ。

トム、きみがいなくてさびしい思いをしています。

す。早く帰ってきて。

遼より

7-3 トムからの手紙②

P.84・85

STEP1-3 の解説

1 **August**: テキスト本文の 64 ~ 65 ページで月の名前を確認しておこう。

2 **know**: yes, no の no と同じ発音になる。

5 **snow**: 「雪」という名詞以外に、「雪が降る」という動詞で使うこともある。

7 **news**: 日本語式に「ニュース」と発音しない。

8 **invitation**: invite (招待する) の名詞形が invitation になる。

11 **What about ~?**: How about ~? と同じ。

12 **grandma**: grandmother (祖母) のくだけた言い方になる。

13 **grandpa**: grandfather (祖父) のくだけた言い方になる。

14 **look forward to ~**: この表現は現在進行形で使われることが多い。to のあとには、名詞や名詞相当語句が続く。～に動詞を続ける場合は～ing 形にして続ける。

15 **See you**: 次に会う日が具体的にわかっているときは, See you then [next week]. (じゃあ, そのときまで / じゃあ, 来週また) などのように言うこともある。

===== その他 =====

● **great**: 「すばらしい」の意味。

P.85 の解答

答 (1) ① 私は北海道についてはあまり(多くのことを)知りません。

② 私はこのすばらしい場所へ行くことを楽しみに待っています[楽しみにしています]。

(2) Do, like

(3) トム(私)のおじさんとおばあさんがいっしょに日本へ行くということ。

(4) Yes, he does.

考え方 (1) ① not ~ much で「あまり～ない」の意味になる

② look forward to ~ing で「～することを楽しみに待つ」の意味。

(2) 「私はウィンタースポーツが大好きです」→「あなたはどうですか」=「あなたは

ウィンタースポーツが好きですか」。

(3) 次の My grandma で始まる文の内容を指す。

(4) 英文 5 ~ 6 行目に注目する。

全訳

2012 年 8 月 15 日

遼へ

お手紙と北海道へのご招待ありがとうございます。

私は北海道についてはあまりよく知りません。このすばらしい土地へ行くことを心から楽しみにしています。そのときは雪は見る事ができるのでしょうか。そこではスキーがすべれるのでしょうか。私はウィンタースポーツが大好きなのです。あなたはとうですか。

遼, すばらしいニュースがあります。私のおばあさんとおじさんが私たちといっしょに日本に行くことになりました!

ではまた。

トムより

7-4 遼からのメール

P.86・87

STEP1-3 の解説

1 **yesterday morning**: 「昨夜」は last night だが、これ以外は, yesterday morning [afternoon / evening] とするのがふつう。

2 **really**: real (形容詞で「本当の」の意味) に ly をつけて副詞にしたもの。

8 **meet**: 一般的に、前に会ったことがある人に「会う」場合には see を使い、最初に「会う」場合は meet を使う。また, meet は「出迎える」の意味ではどちらの場合にも使える。

9 **got**: get の過去形。get はいろいろな意味で使われるが、ここでは receive の意味。

10 **return**: 「もどる」という動詞でもよく使われる。

11 **e-mail**: email, E-mail とつづられることもある。「電子メール, Eメール」という名詞のほか、に、「電子メールを送る」という動詞でもよく使われる。

12 **Many thanks (for ~)**: Thank you (very much) for ~. のくだけた言い方になる。

14 **as soon as possible**: 「できるだけ[なるべく]早く」の意味だが、電子メールなどでは、大文字にして ASAP で使うこともある。ほかに、

BTW (by the way = ところで) などがある。

===== その他 =====

● **hi**: 「やあ、こんにちは」の意味で、hello よりもくだけた言い方になる。

● **:-D**: 英文中の顔文字は日本で使うものと異なる場合が多い。(^^) は :-D や :-)) に、(;;) は ;-(などになる。

P.87 の解答

答 (1) ① 私の家族全員があなたの帰りとおじいさんとおばあさんの初来日を楽しみに待っています。

② あなた(たち)はいつもどって来る(予定)のですか。

(2) (a) 昨日の朝[午前中] (に受け取った)。

(b) (できるだけ早く) 電子メールを送って連絡してほしい。

(c) (トムたち一行を) 出迎えるつもり。

考え方 (1) ① All my family で「私の家族全員」の意味。本文では are と複数形で受けているが、is で受けることもある。

② when は時をたずねる疑問詞。

(2) (a) yesterday morning とある。
(b) Please e-mail me as soon as possible. とある。

(c) I'm meeting you at Narita. とある。

全訳

やあ、トム。

お手紙どうもありがとう。昨日の朝受け取りました。

あなたのおじいさんとおばあさんが日本に来るのですね! 本当にすばらしいことです。家族全員があなたの帰りとおじいさん、おばあさんの初来日を楽しみに待っています。

いつもどって来るのですか。できるだけ早く電子メールを送ってください。成田空港に出迎えに行きます[で会いましょう]。

ではさようなら。

遼より

7-5 トムからのメール

P.88・89

STEP1-3 の解説

1 **read**: 現在形と過去形が同じつづりだが、現形は [ri:d], 過去形は [red] の発音になる。

2 **leave**: leave A for B で「B に向けて A を出発

する」という言い方を覚えておくと便利だろう。

③ **this afternoon** : これを午前中に言うと未来のことを表し、夜に言うと過去のことを表す。

④ **spend** : 「(時間を)過ごす」の意味だが、「(お金を)使う」の意味にも使うことができる。

⑥ **arrive at** ~ : 比較的せまい場所には at, 広い場所には in を使う。

⑦ **fly to** ~ : fly は「飛ぶ」がもとの意味。

⑧ **a few** ~ : a few のあとには複数形が続く。

⑨ **around** : 数字の前につく around は about とほぼ同じ意味で「およそ」を表す。

⑭ **be going to** ~ : be は be 動詞のことで、主語に合わせて使い分ける。

⑮ **p.m.** : 時刻を表す数字のあとに置く。日本語式に、数字の前に置くのはまちがいがい。「午前」は a.m. になる。A.M., P.M. のように大文字で使うこともある。

===== その他 =====

● **August 27** : 読むときは, August (the) twenty-seventh となる。日付の前に the を入れることもある。また、日付はふつう序数(順序を表す言い方)にする。

● **Can you** ~? : 「あなたは～することができますか」という可能を問う疑問文のほかに、「～してくれないか」という依頼を表す言い方にもなる。

● **Chicago** : 米国イリノイ州北部の大都市。

● **bye** : goodbye を短くして、くだけた言い方にしたもの。

P.89 の解答

答 (1) ① 私は急いでこの電子メールを送っているところですよ。

② 私たちは今日の午後にはふるさとを発って[出発して]、飛行機でハワイに行きます。

③ 私たちはそこで 2, 3 日[数日間]過ごすつもりです。

(2) (a) 8 月 27 日の午後 3 時ころ。

(b) (成田でトムたちを) 出迎えてほしいということ。

考え方 (1) ① in a hurry で「急いで」の意味。

② fly to ~ で「～へ飛ぶ」→「飛行機で～へ行く」の意味。

③ be going to ~ は「～するつもりだ」、a few ~ は「2, 3 の～」の意味。

全訳

やあ、遼。

電子メールありがとう。つい今しがたそれを読みました。私は急いでこの電子メールを送っているところです。

私たちは今日の午後にはふるさとを発って、ハワイに飛びます。そこで数日間過ごすつもりです。成田には 8 月 27 日の午後 3 時ごろに着きます。そこで私たちを出迎えてくれますか。

あなたにすてきなプレゼントがいくつかあります。シカゴで買ったものです。成田で会いましょう。バイバイ!

トムより

7 まとめのテスト

P.94・95

1 答 (1) 過ごす (2) すばらしい
(3) 招待する (4) 飲む (5) 場所
(6) 夜 (7) すぐに (8) ~の間に
(9) leave (10) write (11) letter
(12) really (13) snow (14) next
(15) winter (16) yesterday

2 答 (1) know (2) p.m. (3) bought
(4) said (5) hour

考え方 (1) (1)・(5) 同じ発音の語。

(3)・(4) 原形と過去形。

3 答 (1) When did you arrive at Narita?
(2) I have a few friends in Tokyo.

考え方 (1) 「～に着く」は arrive at ~。When で始まる過去の疑問文になる。

→ 27・35

(2) a few ~ で「2, 3 の～」の意味。
4 答 (1) twelfth (2) 天気[空のようす]
(3) 私たちは明日の夕方パリに飛行機で行って、旅行の最後の日を楽しみます。
(4) (a) 10 月 15 日の午後 2 時に成田空港で出迎えてほしいと思っている。
(b) He arrived there[in London] on October 11th[eleventh] (in 2012).
(c) He saw a lot of beautiful pictures and sculptures.

考え方 (1) th がついているので序数で表す。twelveth ではない。なお, the をつけても正解。

(2) How about ~? は「～はどうですか」の意味。「ロンドンでは天気はいいが、とても寒い」→「東京はどうですか」=「東京の天気はどうですか」。→ 25

(3) 「私たちは旅行の最後の日(の楽しみ)のために明日の夕方パリに向けて飛びます」が直訳。

(4) (a) Please meet me ... の文に注目する。

(b) 「健治のお父さんはいつロンドンに着きましたか」が質問の意味。日付の前に on をつけることに注意しておこう。手紙の日付が October 12th で, I arrived in London yesterday. とある。→ 35

(c) 「健治のお父さんは大英博物館で何を見ましたか」が質問の意味。英文 6 ~ 7 行目に注目する。→ 35

全訳

2012 年 10 月 12 日

健治へ

私は昨日ロンドンに着きました。今日はいい天気ですが、とても寒いです。東京はどうですか。

今日の午前中に私たちは大英博物館とハイドパークを訪れました。博物館ではたくさんの美しい絵や彫刻を見ました。

私たちは明日の夕方パリに飛んで、旅行最後の日を楽しみます。

10 月 15 日の午後 2 時に成田空港で出迎えてください。ではそのときまた。

父より

セクション

8 遊びに出かけよう

P.92・93

STEP1-3 の解説

① **begin** : アクセントの位置に注意。start とはほぼ同じ意味になる。

② **Me, too.** : 肯定文を受けて「私もそうです」というときに使う。否定文を受けて「私もそうです[=そうではありません]」は Me, either. という。

③ **Here we are.** : どこかに出かけて到着したときに使う表現。

④ **go on** ~ : 遊園地などの乗り物に乗る場合はふつう go on ~ を使う。

⑤ **Just a minute.** : minute は時間の「分」の意味。

⑥ **begin with** ~ : begin from としないように注意しよう。

⑧ **teacup** : ここでは遊園地にある「ティーカップ」の意味だが、当然本物の「ティーカップ、紅茶茶碗」の意味でも使われる。

⑨ **be afraid of** ~ : 前置詞に of を使うことに注意しておこう。

⑩ **come on** : 励ましたり激励したりして「さあ、ほら」などの意味合いで用いる。

⑫ **Ferris wheel** : Ferris は米国人技師の名前。wheel は「車輪、輪」の意味。

⑬ **prefer** : アクセントの位置に注意しておこう。

⑭ **roller coaster** : 「ジェットコースター」は和製英語で、正しい英語ではない。

⑮ **No way.** : 依頼や質問に対する答えに使う。間投詞的に使って強い拒否・否定を表す。

===== その他 =====

● **look at** ~ : 「～を見る」の意味。

● **first** : ここでは副詞で「まず、初めに」の意味。

P.93 の解答

答 (1) ① まず(最初に)あれに乗りましょう。

② あなたがたはジェットコースターがこわいのですか。

(2) (a) No, I'm [I am] not.

(b) Yes, I do.

(c) No, I'm [I am] not.

考え方 (1) ① go on ~ で「～(観覧車)に乗る、～に乗りこむ」の意味。

② be afraid of ~ で「～をこわがる、～をおそれる」の意味。

(2) 質問の意味は次の通り。

(a) 「あなたはジェットコースターがこわいのですか、大樹?」

(b) 「あなたは観覧車やティーカップのほうが好きなのですか、遼?」

(c) 「あなたは観覧車がこわいのですか、トム?」

全訳

遼 : さあ、新しい遊園地に着きましたよ。

あれを見て! 本当に大きな観覧車だね。まずあ

れに乗ろうよ。

大樹：ちょっと待って。ぼくはジェットコースターのほうがいいなあ。遊園地ではこれで始めなくちゃ。

トム：とんでもない！ ぼくは観覧車かティーカップに乗りたくない。

遼：ぼくもだよ。

大樹：きみたちはジェットコースターがこわいのかい？

トムと遼：ああ…うん。

大樹：ああ、なんてことだ。

8-2 動物園で P.94・95

STEP1-3の解説

2 wrong：つづりに注意。wは発音しない。

4 minute：hour(1時間), minute(1分), second(1秒)はまとめて覚えておこう。

5 smile：「ほほえみ」の意味で名詞で使うことも多い。

13 take a nap：napは「昼寝、いねむり」の意味の名詞。

==== その他 =====

● Is anything wrong with ~?：Something is wrong with ~.で「～の具合がどこかおかしい」の意味で、これを疑問文にしたもの。

● a few ~：「いくつかの～」の意味で、～の部分には名詞の複数形がくる。

● ..., I think.：「…だと思う」の意味。思っていることを先に述べて、I thinkをあとに置けばよい。

P.95の解答

答 (1) ① at ④ to

(2) (a) パンダが動いていないから。

(b) 昼寝[うたたね]していること。

(c) でも、どうしてサルたちは私にほほえんでいるのですか。

考え方 (1) ① look at ~で「～を見る」。

④ go to ~で「～へ行く」。

(2) (c) But why are they smiling at me?を省略して言ったもの。

全訳

遼：パンダを見て！ 動かないよ。どこか具合が悪いのかな。

トム：昼寝しているだけだよ。

遼：ああ、いいな。うらやましいよ。サル山へ行こうよ。

(数分後)

遼：サルたちがほほえんでるよ。

トム：そうだね、きみにほほえんでるんだよ。

遼：え、本当？ でもどうして？

トム：サルたちはみんなきみが好きだからだと思うよ。

遼：どうもありがとう、でも…これっていいことなの？

8-3 東京一周バスツアー P.96・97

STEP1-3の解説

1 tall：「背が高い」の意味のほかに、このように木や建物が「高い」の意味にも使う。

4 right：「右(の)」の意味のほかに、形容詞で「正しい」の意味もある。

5 everything：主語で使うときは3人称・単数扱いにする。

6 worry：Don't worry.で「心配しないで」の意味で熟語として覚えておいてもいいだろう。

8 theater：theatreとつづるのは英国式だが、アメリカでも劇場の名前にあえてtheatreとしているところもある。

11 How ~!：「何と～なのだろう!」と感嘆する言い方。このような文を感嘆文という。～の部分には形容詞や副詞がくる。

15 atmosphere：つづりとアクセントの位置に注意。

==== その他 =====

● Tokyo Sky Tree：東京に新しくできた電波塔の名前。

P.97の解答

答 (1) ① 何て高いのでしょう。

② 次の私たちの目的地はどこ[何]ですか。

③ 歌舞伎には長い歴史がありますが、劇場は新しく建てられた現代的なビル[建物]です。

(2) (a) 歌舞伎座(を見物したそ)のあと。

(b) 昔のいい[古きよき]雰囲気を楽しむことができる。

考え方 (1) ① 〈How+形容詞!〉の形になっていることに注意。

② Where'sではなく、What's our next destination?とすることに注意。

(2) (a) 歌舞伎(座)の話題のあとの話になる。

全訳

トム：ほら！ 何て高いだろう！ 遼、あれは何だい？

遼：東京スカイツリー…新しいタワーだよ。

トム：なるほど。次のぼくたちの目的地はどこなの？

遼：歌舞伎座に向かっているんだよ。

トム：ああ、歌舞伎ね。古い建物なんだろう？

遼：歌舞伎は長い歴史があるけれど、(歌舞伎座の)劇場は新しく建てられた現代的なビルだよ。

トム：ああ、東京では何でも新しいんだね。

遼：心配ご無用。そのあとの目的地は浅草だよ。浅草には古い寺がたくさんあって、古きよき雰囲気を楽しむことができるよ。

8-4 スキー場で P.98・99

STEP1-3の解説

2 help ~ with ...：～には人が、…には手伝うものがくる。

4 I think so.：このsoの使い方は日本語とかなり似ていると考えてよい。

5 you know：表現をやわらげたり、言葉につまんだとき、あるいは同意を求めるときなどに使う。

6 Good luck.：もとの意味は「幸運(を)」。「がんばって」「幸運を祈ります」の意味でよく使う。

10 pro：「プロ」= professional。

==== その他 =====

● ski run：「スキー場」の意味。skiは「スキー」という名詞と、「スキーをする」の意味の動詞としての用法がある。

● like：「～のような」の意味の前置詞。

● a lot：「大いに」の意味。副詞的に用いたり、動詞の目的語としても用いることができる。

● You don't snowboard ...?：ふつうの文の文末を上げて、疑問文とすることがよくある。

P.99の解答

答 (1) ① トム、あなたはプロ[専門家]のように話しますね[あなたはプロのような話し方をします

ね]。

④ 私は、来週秋田のスキーボード競技会[大会]に参加しようかと考えているところです。

⑤ トム、私がスキーぐつをきちんと(スキー板に)セットするのを手伝ってください。

(2) well

(3) トムが日本でスキーボードをするということ。

考え方 (1) ① likeは「～のように」の意味。proはここでは名詞。

④ think of ~ingで「～することを考える」、participate in ~で「～に参加する」の意味。

⑤ help ~ with ...で「～の…を手伝う」の意味。

(2) 「あなたは上手なスキーヤーですか」→「あなたは上手にスキーをすべることができますか」。

(3) I snowboard in Japan.ということ。IはTomを指している。

全訳

トム：これはすばらしい雪だ！ このパウダースノーは最高だ。

遼：トム、まるでプロのような口ぶりだね。きみはスキーが上手なの？

トム：ああ、そう思っているよ。それに、いいかいぼくはスキーボードもするんだからね。ふるさとは冬にはよくスキーボードですべったんだ。

遼：すごいね！ 日本ではスキーボードをしないの？

トム：するさ。来週秋田のスキーボード大会に出ようかなと考えているところなんだ。

遼：わー、がんばってね、トム。さあ、行こうか！ あっ、ちょっと待って、トム、お願いだから手伝って。スキーぐつが(スキー板に)おさまらないんだよ。

8-5 スカイダイビングはどう？ P.100・101

STEP1-3の解説

1 high：反対の意味を表すのはlow(低い)。

2 show：動詞として「見せる」の意味で使うことも多い。

3 ago：「(今から)～前に」の意味で、ふつう過去の文に使う。

5 **never** : not よりも強い否定を表すのに使う。
never は一般動詞の前か be 動詞のあとに置く。

7 **not ~ at all** : at all は否定を強調するのに使われる。また, at all を not の直後に置くこともある。= ..., but I'm not at all afraid of high places.

9 **experience** : 名詞として「経験, 体験」の意味で使われることも多い。

15 **Never mind.** : 日本語では「ドンマイ」と言うが, 英語で Don't mind. というのではない。

===== その他 =====

● **Are you afraid of high places, Ryo?** : 「遼, あなたは高い場所がこわいですか。」→「遼, あなたは高所恐怖症ですか」とすればわかりやすい。

● **Yes, very much.** : Yes, (I'm) very much (afraid of high places). の () 内の語句を省略したものとする。

● **invite ~ to ...** : 「~を...に招待する」の意味。

● **go and see ~** : 「~を見に行く」。一般に go and ~ で「~しに行く」の意味になる。go の代わりに come を使うと「~しに来る」の意味。

● **The parachute doesn't open and we** : 最後の点の部分は「地面に衝突して(死んで)しまう」ということ。

● **You never know what will happen.** : これから起こること, つまり地面に衝突して死んでしまうので結果はわかりっこないということ。トムが冗談めかして言っているもの。本気で言っているのではない。トムのユーモラスな表現になっている。

P.101 の解答

- 答 (1) afraid of high places (, Tom)
(2) 私はまったく高いところがこわくありません
(3) 実際にパラシュートで飛んで, 空から(地面を)見るということ。
(4) ④ イ ⑤ ウ

考え方😊 (1) トムの Are you afraid of high places, Ryo? を参考にする。
(2) not ~ at all で「少しも[まったく] ~ない」という否定を強調した言い方。
(3) 「空から地面を見る」状況とはどんな場合かを考える。
(4) ④ No way. は強い拒否を表す。

5 All right. は「いいですよ」, That's too bad. は「それはいけませんね」, Don't worry. は「心配しないで」の意味。
worry は「心配する」の意味の動詞。

..... 全訳

トム：遼, きみは高い場所がこわい?
遼：ええ, とっても。きみは?
トム：いいや。ジェットコースターはこわいけど, 高いところはまったくこわくないんだ。
数日前におじがスカイダイビングのショーに誘ってくれたんだ。そのショーでは本物のスカイダイビングが体験できるんだ。空から地面を眺めに行ってみないか。
遼：絶対にいやです! もしパラシュートが開かないと, ぼくたちは...
トム：心配ご無用! 何が起こるかをあなたが知ることは絶対にありませんから。

8 まとめのテスト

P.102・103

- 1 答 (1) 場所, 所 (2) 体験[経験]する
(3) すべてのこと[もの] (4) ほほえむ
(5) 動く (6) 考える, 思う
(7) 心配する (8) あとで, ~後に
(9) real (10) begin[start]
(11) high[tall] (12) mountain
(13) wait (14) sky (15) tree
(16) right

- 2 答 (1) high (2) skier (3) first
(4) got (5) moving

考え方😊 (1) 反対の意味を表す形容詞。
(2) 人を表す語にかえる。
(3) 基数と序数。➡ 24
(4) 原形と過去形。➡ 33
(5) e をとって ing。➡ 28

- 3 答 (1) Please help me with my homework.
(2) What are you afraid of?

考え方😊 (1) Help me with my homework, please. とした場合は, please の前にコンマ(,)を補う必要がある。
(2) be afraid of ~ で「~をこわがる, ~をおそれる」の意味。~の部分 What にした疑問文と考えればよい。

- 4 答 (1) ① トム, あなたの趣味は何ですか。
② あなたは今までに富士山に登ったことがありますか。
(2) (a) Yes, he is.
(b) He often goes fishing with his father.
(c) Yes, it is.
(d) No, he did not[didn't].

考え方😊 (1) ① What で始まる be 動詞の疑問文。➡ 4
② 過去の疑問文。➡ 35
(2) (a) 「遼は明日釣りに行く予定ですか」。1~2行目に注目。
(b) 「遼はよくだれといっしょに釣りに行きますか」。2~3行目に注目。
(c) 「水泳はトムの趣味ですか」。7~8行目に注目。
(d) 「トムは先月富士山に登りましたか」。最後の3行に注目。

..... 全訳

トム：きみの明日の予定は?
遼：釣りだよ。よく父と海に釣りに出かけるんだ。
トム：釣りは君の趣味なの?
遼：そう。船釣りが好きなんだ。
トム：えさは何?
遼：ミミズだよ。トム, きみの趣味は何なの?
トム：ええとね, 水泳に, スノーボードに登山だ。
遼：たくさんの趣味があるんだね。今まで富士山に登ったことはあるの?
トム：いや, まだなんだ。

セクション 9 電話で話そう

9-1 宿題を手伝って! P.104・105

..... STEP1-3 の解説

- ① **anything** : 疑問文では「何か」, 否定文では「何も(ない)」の意味になる。
② **a lot of ~** : ~の部分には数えられる名詞も数えられない名詞もくる。
④ **by** : 「~までに」という期限を表す。「~まで(ずっと)」と継続を表すのは until[till]。
⑤ **tomorrow** : 「明日に(は)」という副詞で使うことも多い。
⑥ **have** : 「持つ, 飼う」などのほかに, 「食べる,

飲む」の意味もある。前者の意味ではふつう進行形にできないが, 後者の意味では進行形にすることができる。

10 **homework** : 数えられない名詞なので, 複数形にすることはできない。

11 **have to ~** : ~の部分には動詞の原形がくる。
なお, 主語が3人称・単数のときは has to ~となる。

===== その他 =====

● **Can I speak to Tom, please?** : 電話で話したい相手を伝えるときの決まった言い方。Can の代わりに May を使ったり, 最後の please を省くこともある。

● **Are you doing anything now?** : この文の doing は, 一般動詞 do(する)の~ing 形である。

● **..., so come to ...** : so は「それで, だから」の意味。

P.105 の解答

答 (1) ① 私にはたくさんの英語の宿題が[英語の宿題がたくさん]あります。

② 私は明日までにそれを終えなければいけません。
(2) ウ (3) イ (4) イ

考え方😊 (1) ① a lot of ~ で「たくさんの~」の意味。
② have to ~ は「~しなければいけない, ~しなければならない」, by は「~までに」の意味。
(2) help ~ with ... で「~の...を手伝う」の意味。
(3) 「食べる」の意味を表すもの。
(4) 「(時間が)~たったら」と, 時間の経過を表しているもの。A は場所を表して「~に」, ウは言語名の前に用いて手段・方法を表して「~で」の意味を表す。

..... 全訳

遼：もしもし。トム君をお願いしたいのですが。
トム：ほくですよ。
遼：遼です。今何かしてるの?
トム：いや。どうしたんだい?
遼：英語の宿題がいっぱいあるんだ。明日までに終えないといけないう。宿題を手伝ってください。
トム：わかった, でも今, 晩ごはんを食べている

ところだから、30分したらぼくの家に来て。
遼：ありがとう、トム。きみはいい友だちだよ。

9-2 パーティーの打ち合わせ P.106・107

STEP1-3の解説

2 too: 「～もまた」の意味のほかに、形容詞や副詞の前に置いて「あまりに～、～すぎる」の意味を表すことも覚えておこう。

4 play: playにはほかに「(スポーツを)する」「遊ぶ」の意味もある。

6 idea: アクセントの位置に注意する。

9 How about ~?: ~の部分には名詞(相当語句)がくる。

10 plan: 「計画する」という動詞にも使われる。

13 Is that ~?: 電話の相手に「～さんですか」ときくときに使う。thatの代わりにthisを使うことも多い。

14 guitar: アクセントの位置に注意する。

15 to the guitar: この文のtoは「～に合わせて」の意味。dance to the musicだと「音楽に合わせて踊る」の意味になる。

==== その他 =====

● I'm going to ~: 現在進行形が近い未来の予定を表している。

P.107の解答

答 (1) to Tom's[his] birthday party

(2) 健がギターを弾き、遼がそれに合わせて歌うということ。

(3) (a) Yes, he is. (b) Yes, he can.

考え方☺ (1) 遼のI'm going to his birthday party. から判断する。

(2) 直前の遼の発言から判断する。

(3) (a) 遼はI'm going to his birthday party. と言っている。

(b) 遼が健に、You play the guitar very well. と言っている。

全訳

遼：もしもし。健ですか。

健：そうです。

遼：遼です。明日はトムの誕生日です。彼の誕生日のパーティーにはぼくは行くつもりですが、きみはどうですか。

健：ぼくも行くつもりです。パーティーのための

計画は何かあるの？

遼：それを考えているところなんだ…。きみはギターがとてもうまいよね。彼にギターを弾いてあげたらどうだい。ぼくはギターに合わせて歌うから。

健：いい考えだね。そうしよう。

9-3 映画に行こう P.108・109

STEP1-3の解説

2 old: 「古い」の意味ではnew(新しい)が反意語になり、「年とった」の意味ではyoung(若い)が反意語になる。

8 go to (see) a movie: この意味ではgo to the moviesという言い方もする。ただし、特定の映画を見るときは、go to (see) the movieと単数形にして使う。

12 in front of ~: frontは「前」の意味。

15 Why don't we ~?: 自分も含めていっしょに「～しよう、～しませんか」と言うときに使う。

==== その他 =====

● The Third Man: 『第三の男』。Graham Greeneの小説で、1949年に映画化された。

● want to ~: 「～したい」の意味。～の部分には動詞の原形がくる。

P.109の解答

答 (1) I like movies[them]

(2) ② 今度の日曜日に映画を見に行くのはどうですか[見に行きませんか]。

③ 10時に映画館の前で会いませんか。

(3) (a) Yes, he did. (b) Yes, he is.

考え方☺ (1) 主語がIに代わることに注意。

(2) ② How about ~ing? で「～してはどうですか、～しませんか」の意味。

③ in front of ~で「～の前で」の意味。

(3) (a) 「トムは今までに『第三の男』を見たことがありますか」が質問の意味。

(b) 「遼は今度の日曜日にトムと映画を見に行く予定ですか」が質問の意味。

全訳

遼：トムですか。遼です。

トム：やあ、遼。何か変わったことでもあるかい？

遼：トム、きみは映画が好きかい？

トム：ああ、大好きだよ。

遼：今度の日曜日に映画を見に行くのはどうだい？

トム：いいよ、でも何の映画？

遼：「第三の男」は見た？

トム：ああ、古い映画だね。ラストシーンがすばらしいんだよね。1度見たけど、もう1回見たいな。

遼：10時に映画館の前で会いませんか。

トム：わかった、じゃあ。

9-4 旅行の打ち合わせ P.110・111

STEP1-3の解説

3 station: 「駅」だけでなく、police station(警察署)、fire station(消防署)、TV station(テレビ局)のような形でも使う。

10 have to ~: ~の部分には動詞の原形がくる。

15 change trains: この意味では、trainsと必ず複数形にして使う。

P.111の解答

答 (1) ① 明日の朝私たちは何時に出かける[出発する]のですか。

② 私たちは午前11時ごろに青森に着き、そこで(列車を)乗り換えます。

(2) (a) 東京駅から(午前)8時の列車に乗る。

(b) (午前)7時前に家を出る。 (c) 約3時間40分。

考え方☺ (1) ① What timeは「何時に」と時刻をたずねる言い方になる。

② get to ~は「～に着く」、change trainsは「乗り換える」の意味。

(2) (a) the 8:00 a.m. train from Tokyo Stationとある。

(b) leave home before sevenとある。

(c) 東京駅から青森まで約3時間。さらに青森から弘前まで約40分。

全訳

トム：もしもし、遼ですか。トムです。明日の朝は何時に出かけるの？

遼：東京駅から午前8時の列車に乗るから、7時前に家を出なければいけません。

トム：その列車は私たちを弘前まで連れてってくれるの？

遼：いや。青森には午前11時ごろに着いて、そこで乗り換えをするんだ。青森から弘前までは40分ほどかかるんだ。

トム：長い旅になるね。

9-5 かぜだいじょうぶ? P.112・113

STEP1-3の解説

1 anything: 疑問文では「何か」、否定文では「何も(ない)」の意味になる。

2 wrong: 反意語はright(正しい)になる。

4 cold: 形容詞で「寒い」の意味で使うことも多い。

5 answer: 名詞で「答え」の意味で使うことも多い。

9 phone: telephoneを短くしたもの。

11 That's too bad.: That'sの代わりにIt'sが使われることもある。

==== その他 =====

● have a cold: 「かぜをひいている」はaをつけて、have a coldという。「かぜをひく」はcatch (a) coldで、aをつけないこともある。

P.113の解答

答 (1) ① 彼はどこか具合が悪いのですか。

② 彼は今電話に出ることができません。

③ それはお気の毒に[いけませんね]。

(2) いいえ、今彼[トム]に会いに行く[来る]ことはできません。

(3) ひどいかぜで、熱があるので。

考え方☺ (1) ① Something is wrong with him.を疑問文にしたもの。

② answer the phoneで「電話に出る」。

(2) No, (you can) not (come and see him[= Tom]) now. ということ。

(3) Yes, he has a bad cold. He has a fever. とある。

全訳

遼：遼です。トム君はいますか。

ホワイト夫人：はい、でもベッドの中なのよ。

遼：どこか具合が悪いのですか。

ホワイト夫人：そうなの、ひどいかぜをひいているの。熱も出ているわ。今電話に出られないわ。

遼：それはいけませんね。トムの見舞いに行ってもいいですか。

ホワイト夫人：いいえ、今はだめよ。何か伝言しておきますか。

遼：いいえ、ありません。

ホワイト夫人：明日また電話してね。

遼：わかりました。では、さようなら。

9 まとめのテスト

P.114・115

- 1 答 (1) 答える, (電話に) 出る (2) 列車, 電車 (3) 再び, もう一度 (4) 映画
(5) 考える, 思う (6) 誕生日
(7) 終える (8) 宿題 (9) bed
(10) cold (11) station (12) plan
(13) long (14) last (15) sing
(16) party

- 2 答 (1) a.m. (2) by[bye] (3) saw
(4) third (5) living

考え方 (2) 同じ発音をするもの。

(3) 原形と過去形。→ 33

(4) 基数と序数。→ 24

(5) e をとって ing。→ 28

- 3 答 (1) Did you change trains at Osaka?
(2) Can you see the building in front of the hotel?

考え方 (1) 「乗り換える」は change trains。

Did の疑問文になる。→ 35

(2) 「～の前に」は in front of ～。can の疑問文になる。→ 32

- 4 答 (1) ① 彼[お父さん]は会社にいますが、お母さんはここにいます。

② ジェーンは軽いかぜをひいていて、今(ベッドに)寝ています。

③ 私はみんながいなくてさびしい思いをしています。できるだけ早く帰って来なさい。

(2) Kate (3) ウ, オ

考え方 (1) ① be at ～で「～にいる」の意味。

③ as soon as possible で「できるだけ早く」の意味。

(2) おばあさんが Hello, Kate. と言っている。

(3) ウ, オは英文 11～13 行目の内容。

全訳

トム：もしもし。

おばあさん：もしもし、トム？ おばあさんよ。

トム：ああ、おばあさん、元気？

おばあさん：元気よ。お父さんはおうちにいるかしら。

トム：いいえ。会社に行っているけど、お母さん

ならここにいますよ。ちょっと待って。

ホワイト夫人：もしもし、お母さん。

おばあさん：もしもし、ケート。みんな元気になっていますか。

ホワイト夫人：ジェーンが軽いかぜをひいて今寝ているの。

おばあさん：まあ、それはいけませんね。ところで、この夏は帰って来るのかい？

ホワイト夫人：ええ、たぶん7月の終わりにこちらを発つわ。

おばあさん：わかったわ、みんながいなくてさびしいのよ。できるだけ早く帰ってね。

総合テスト①

P.116・117

答 (1) ① オ ② イ ③ ウ

(2) クミと同じ高校に通う高校生

(3) (a) ウ (b) ア

(4) イ (5) How[What] about

(6) (a) イ (b) エ

考え方 (1) ① 「もちろんどうぞ」

② 「その通りです」 ③ 「私ものです」

(2) 下線部の直後の文に注目する。

(3) (a) 「トムとクミはどこで話しているのか」「すわっていいか」「駅で」などの語句を手がかりにする。

(b) 「クミは長崎についてどう言っているか」。イは an exciting festival と単数形がまちがっている。

(4) 英文 8～10 行目から考える。

(5) 「どこに行きたいですか」-「平和公園はどうですか。…」-「いい考えですね」

(6) (a) イは [ai], ほかは [i]。

(b) エは [e], ほかは [ei]。

全訳

トム：すみません。ここにすわっていいですか。

クミ：ええ、もちろんどうぞ。

トム：ありがとう。ぼくはトムです。

クミ：私はクミよ。長崎に行くのですか。

トム：はい、ぼくは港高校の交換留学生です。今日がそこへ行く初めての日なんです。

クミ：本当に？ 私とてもうれしいわ。私も同じ学校へ通っているのよ。私は長崎駅の近くに住んでいるの。トム、あなたはどこに住む予定なの？

トム：まだわからないんだ。ホストファミリーが

駅で待っていて、家まで連れて行ってくれるんだ。
クミ：長崎は面白い町で、多くの外国人が訪れるのよ。わくわくするお祭りや観光客のためのすてきな場所もたくさんあるわ。長崎のどこか有名な場所を知っていますか。

トム：ええ、平和公園を知っています。

クミ：そこは毎年8月に家族と訪れるの。平和はとても大切よね。私たちはそのことをいつも忘れないようにしないとね。

トム：その通りです。平和を祈りましょう。

クミ：ほら長崎に着いたわ。あなたとお話して楽しかったわ。

トム：ほくも。ああ、クミ、今度の日曜日に、ぼくをどこか有名な場所に連れて行ってくれない？

クミ：いいですよ。それについては明日学校で話しましょう。

トム：わかった、じゃあまたあした。

総合テスト②

P.118・119

答 (1) three hundred (and) fifty

(2) エ (3) eight forty-five

(4) classes (5) afternoon (6) lunch

(7) ウ

(8) looking forward to visiting your school

(9) (a) Yes, she is. (b) Yes, she is.

考え方 (1) and は省略してもよい。

(2) 「始まる」の意味の語。

(3) 順に数字を読む。→ 23

(4) s や ss で終わる語は es をつけて複数形を作る。→ 15

(5) 「午後」の意味の語。

(6) 「昼食」の意味の語。

(7) 「去る」の意味の語。

(8) look forward to ～で「～を楽しみに待つ」の意味。

(9) (a) I belong to Ms. Yamada's class. とある。

(b) I'm really interested in English. とある。

全訳

フレッド：順子、あなたの学校について話してください。

順子：はい。ええと、私たちの学校には約 350 人

の生徒がいます。最初の授業は8時45分に始まります。たいていは午前中に4時間、午後2時間の授業があります。昼食は12時35分から1時15分までにとります。

フレッド：あなたのいちばん好きな教科は何ですか。

順子：英語です。英語には本当に興味があります。

フレッド：すばらしいですね。あなたは今年第7学年[中学1年]ですよ。

順子：はい。山田先生のクラスです。彼女は音楽を教えています。

フレッド：放課後はいつもあなたや友だちは何ををするのですか。

順子：ほとんどがクラブ活動をしします。野球、テニス、それにプラスバンドがとても人気があります。でも私たちは5時までは学校を出なければいけません。

フレッド：わかりました。あなたの学校を訪れるのを楽しみにしています。

総合テスト③

P.120・121

答 (1) (a) ア (b) ウ (c) ウ

(2) (a) イ (b) エ

考え方 (1) (a) 「いつどこで奈美とケリーは話していますか」。英文2行目と14行目を参照。

(b) 「奈美の学校には先生がたくさんいますか」。英文3～4行目を参照。

(c) 「ニューヨークのケリーの学校の生活について正しいものはどれですか」。英文12～13行目を参照。

(2) (a) 「今日の奈美の学校の予定はどれですか」。英文14～17行目を参照。

(b) 「奈美の学校の修学旅行はいつどのようにして行きますか」。今が4月で、... plane ... や stay there for three days とあることから判断する。

全訳

ケリー：名古屋の4月はとても暖かいですね。今のニューヨークはこんなに暖かくありません。

奈美：本当に？ ケリー、着いたわよ。ここが職員室よ。

ケリー：あら、大きな部屋ね。先生がたはたくさ

んいるの？

奈美：そうよ。この部屋で40人ほどいるわ。みんなとても親切なのよ。

ケリー：それはいいわね。あなたの英語の教室はどこにあるの？

奈美：英語の教室？ どういうこと？

ケリー：「どこで英語を勉強するの？」っていうことよ。

奈美：英語やほかの教科もたいていは自分たちの教室で勉強するわよ。

ケリー：あらそうなの？

奈美：そうよ。ケリーは？

ケリー：英語の教室に行ってそこで英語を勉強するのよ。それぞれの教科は別の教室で勉強するの。

奈美：おもしろいわ。あら、1時間目の授業が10分で始まるわ。ケリー、いつもは毎日6時間授業があるのだけれど、今日は5時間なの。3時限目のあとに昼食よ。そのあと放課後に修学旅行についての打ち合わせがあるの。

ケリー：わかったわ。修学旅行はいつどこに行く予定なのかしら？

奈美：来月飛行機で北海道へ行くのよ。3日間の滞在よ。

ケリー：わあ、すごい！ アメリカにはそんな種類の旅行はないわ。私も参加できるかしら？

奈美：できると思うわ。北海道はとても寒いから、そこではセーターを着なきゃね。

総合テスト④

P.122・123

答 (1) (a) No, he didn't[did not].

(b) No, she didn't[did not].

(c) Yes, she does.

(d) No, she doesn't[does not].

(2) (a) 音楽を聞いていた。

(b) サッカーをしている。

(c) 3時間。 (d) バスで行く。 (3) ウ

考え方😊 (1) (a) 英文5～6行目参照。

(b) 英文7行目参照。

(c) 英文8～9行目参照。

(d) 英文17行目参照。

(2) (a) 英文4行目を参照。

(b) 英文10～11行目を参照。

(c) 2時に始めて5時までとある。

(d) 英文の最後から4行目を参照。

(3) 英文15～16行目を参照。

全訳

太郎：もしもし、太郎です。

ナンシー：もしもし、太郎。ナンシーです。今ひまかしら。

太郎：うん。ちょっと音楽を聞いているところ。

ナンシー：宿題は終わったの？

太郎：うん、今朝したよ。

ナンシー：あら、本当？ 私は昨夜やってみただけど、終えられなかったの。

太郎：ぼくの助けが必要？

ナンシー：そうなの。とても親切ね。

太郎：和夫も昨夜ぼくの助けを求めてきたよ。彼は今学校でサッカーをしているんだ。市立図書館で会って、2時に宿題を始めるんだ。仲間に入る？

ナンシー：すごい！ でも、図書館のどこで勉強できるの？ 図書館にはそんな用途のための部屋があるの？

太郎：そう。小さな部屋があるんだ。和夫とは図書館の前で会って、5時までその部屋で勉強しようよ。

ナンシー：いいわ。でも、図書館はどこにあるの？

どうやって行けばいいの？ 電車で？

太郎：いや。バスだよ。いっしょに行けるよ。1時半に東公園のバス停に来られる？

ナンシー：わかった。じゃあそこで。

太郎：うん。それじゃあ。